るさの説が有力化した(寫真は胡漢民氏)

で重要會議を開き汪精衞氏の解職とともに胡漢民氏は南京入りをすは三十日マニラからを港に銀巻する東京の孫林氏を食見の後上派に越くに決意して東へりを

事委員長幣介で氏に去る二十三日「都長大山女雄氏の後位さして第三」作澤卯一氏に華身二階殿局部的に繰返されてゐる、軍」本省法務局長に榮輕の關東軍法称「甌應法務部長より駐

一十八日入港香

の間に

で建造

因縁がある

延建省主席に

薩鎮冰氏就任

竹澤法務部長來任

汪精衞氏の辭

公南京人

ク妥協成



计報日洲南 社會式株所行發

昇 未 鈴 人行發 治代喜本橋 人輯編 盛武 村 本 人剛印 地番一冊町園公東市連大

長谷川中將

後、一旦南京に帰ったが中央側の杭州に飛んで軍事側像を指揮した

は二度の事務

具體は小柄だが

て注目される

選舉法改正

會頭辭職商議

質問題について議員會を搭集した

官城名を派遣して監視させたさ

來月審議再開

裏に何等か魂膽

慶祝に賑ふ帝都

隴海鐵路當局の報告 頭に江蘇省唯一の水陸碼頭であって、 頭に江蘇省唯一の水陸碼頭であって、 臨時の碼頭

局はこの港湾を掘めて

着々進行せる一

時期は明春二月頃で韓政の御信住版を携帯と宮中に参内、韓政の名義をもつて皇太子御誕生原東京二十八日餐園通」旅總理は日本報野さ平和職保に關し意見の交換に來朝さ内定、我政憲法制定、國園關保の根本確立に伴ふ基本的協議をなすこさがその使命であると解せられる憲法制定、國園關保の根本確立に伴ふ基本的協議をなすこさがその使命であると解せられる

東京特電二十八日發圖明年三

わが政府に内意を通達

りの皇太子

殿下御誕生奉祝の御親書を捧呈すること

もに、國務總理さしてわが首相その他に会見

一般生機調を記上する事になってなり、我政府に都合を除いて来た、管理する

東東なる下職と思惑する上において の定熟航路を開設する上において の定熟航路を開設する上において

さ落合び、四日歸礼することされ、沈を視察し、大阪において林禮

は かす御命名式、奉祝の熱意に燃 あす御命名式、奉祝の熱意に燃

甘いから、小兒は喜 甘いから、小見は喜

高く、雲居の空にひょくまで。 満洲各地また、いざや歌はん壁

たさくだは

変してくれる様になるのを行っていまり、実際が考を受してくれる様になるのを行ったでせずりに優けれが、 一般が考を受してゐる事は最

に敦賀に向ひ北鮮さの船車連数

同港灣施設を視察の上、

理事は二十八日午前九時發新線に『東京特電二十八日餐』山縣滿搬

来る大風が埠頭の工事

煙草を練る税のスキャンダル、

あた男の際が電子の耳にがんが解かな中に燃える様な原動さな

な 機つたく感じる程識者うを取り起す してぬた。ツーさ泉徳中を、遊撫でに一度も転つ てにする機な、今送に一度も転つ た事のない異様な快般が走りぬけて 腹が的なわなさ 慄たた。

防波堤の築造 神風疾寒鳴一帯に防波場一部を築水る大風が卓頭の上事を阻碍する 水る大風が卓頭の上事を阻碍する これからつ

カレンダの残り少なや師走風。 本年もあざ三日 年末年始發行

さ日早に絶叫したが、

から贈めた機に、舌の自由な取りまから問めた機に、舌の自由な取り 女の腰が強い力でぐいさ男の方秋山の顔が上に酸い冠って來て

てゐながら、身動き一つ出來ない

手が、静かに、優しく彼女の背

男の大きな

を難えてゐるのだった。 ・に彼女は叫び出し皮いやうな監督 一歩……二歩……三歩……

を子りついてるて、壁が出なかった。 龍の線に膨脹的にのしか、つて本 動の中に彼女は一瞬にして投げ込 まの線に膨脹的にのしか、つて本 動の中に彼女は一瞬にして投げ込 る男の顔に釘づけにしてゐる丈で まれたのだつた。 にいた雙 な男の顔に釘づけにしてゐる丈で まれたのだつた。 にいた雙 JANN .

が起きたりしては反つておなしたり、質重や胸部に苦悶たり、質重や胸部に苦悶

仕末が悪いものです。

アミッシンは如何に腹脳

|明前衛部隊は旅江 | 粉飯は殿撃臥時間の近づくさいも

後國通』大脳突を 【北平特電ニ十七日襲】 態果北戦

王樹常等は協議の末、撃点に動揺の色あり、萬福麟、

は硫建軍の先鋒たる共産開徒の前一英國海軍との質質がいが、福建北部浙江東部において一所定の限度迄米國が助に移つた、主力の控機は未だな

的地等な確保すー右計畫案に依るを海軍力の管理に接軍力を提介と一き権限を要ぶ

後親する事さなるものである

中までその海軍力を充實

◆中野義雄氏(陸軍一等軍醫)同上二十八日人港香港丸にて來滿二十八日人港香港丸にて來滿

重要使命を帯び

學良の北支復歸請願

原南、藏安、證據より泰順に出て 一部は海軍隆慶家及び郷和服軍の 一部は海軍隆慶家及び郷和服軍の

機構に

した、その結果沈光漢部隊は慶祝福司令部は昨日午後郷攻撃令を登

總攻擊開始

に向って猛進を開始し、その先頭

整備を加へて居る、右計畫家は二一代艦合計百二隻の大建造計事家を代艦合計百二隻の大建造計事家を代艦合計百二隻の大建造計事家を

地は約二十二隻に

我意嚮を顧慮し



午後三時愛の弾車で別所に鳴つたとのでは、大きになっている。

再び來朝

▲大內成美氏(大連市會議長)同上

山崎滿鐵理事

新潟、敦賀視察





売ちた目で男を見つめた。 がしか立ち上るさ、響子も引き がられる様に立ち上つて、恐怖に に身を付けてるた。彼女はカー杯での様に生氣なく男の狂暴な抱機でなったりを脱け去って、智子は人

通關事務 航空小包郵便

いて該小包の通關事をを開始するといて該小包の通關事をを開始するがこの傾向に、該が常加しつ、あるがこの傾向に、該が常加しつ、あるがこの傾向にでは、大利の連続が、自然空艦便による小包の連続が、自然空艦便による小包の連続が、自然空艦便による小包の運動が、自然では、大利の連続を表する。 て云ふ女に残山は凝着いた能で、 と答へて、一二歩智子の方へ歩 ごうもしやしません。れは 長い間さうしてゐた様に彼女にはいなって行く自分な意識してゐた。 の息苦しさの中で、次第に荒つさ物きしめられる胸苦しささ、接吻

に けつく様に燃えてるた。(愛してかかった。それであて真體の芯は焼いかった様になってあて動けないかかった様になってあて動けない。

きょなった

岡本前海務局

らないからなっ

りご君にはそれが判ってるないの」 一一君は饗を蒙してるんだ。だ

秋山は静かに顔をあげるさ、

らげ、病症の悪化 良く作用して、 しい『せき』を和

ば、寢て居る内にミツシンを與へれ 百日嗳 觸れになります。 つでも『せき』が前 これらの病氣はい 惡管支炎 寢て居る内に

集して意見開陳したが結局鑑まら種の問題について日満樹護と側番り内相管駅において内務管艦部委が蘇睺園館人である關係上現館各り内相管駅において内務管艦部委が蘇睺園館人である關係上現館各工作は、東京二十八日餐園通 選舉法改 【ハルビン特費二十八日餐園 當地

ず一月八日呼覧するこさくなった

れてるたが、二十七日午後突然連っても運動に加はらず態度場間観について日瀬酸に関していて日瀬酸さし間に

明が殊更反抗能態度を執つたのは 関が殊更反抗能態度を執つたのは

た、この種食合に官感の臨席したの言論歴道なりとその場で離職し ろ、會頭カバルキン氏は漏洲官憲

職制發表期

水道調査所の

平校

七百二十四名を減じたまた本年中の闡憶旅客輸送により流線が果げた運賃取入は二十 宮園でありこれ等観察闡榜がこ で落した金は少なくさも八十萬 に落した金は少なくさも八十萬

時頃交通部運転手金製が市内権ケートの農業の心中物語=廿七日午後十一人製数の心中物語=廿七日午後十一年の農業に世を修んで運転手を繋が

中國共產黨員

東京で檢學し

日

價額二萬五千七百五十圓でバー

た金は現金三千二百八周、物品祭嘗局の活動で被害者の懐に返

百二十一圆、物品被害價額二十 現在までの現金被黙酷は十四萬 に大連市民がごれ程の被索を業つ時の世界に動く金……第二章を実

横領(物品被害)五〇、五七〇 | な外にする行樂季節の四、五、六計版(現金被害 | 三、八五四 | 寄覧被書季節は何んさ云つても尽詐欺(現金被害 | 二三、八五四 | 寄覧被書季節は何んさ云つても尽

い、更に本年は殊に詐欺横領の被 整高が例年より断然増加してゐる 整高が例年より断然増加してゐる

保安東特電二十八日襲』二十八日 上で約四十名の無賊が安東附属地 にて約四十名の無賊が安東附属地 にて約四十名の無賊が安東附属地 にて約四十名の無賊が安東附属地

人質に拉致逃走した

匪賊頭目の

鮮人運轉手

鮮妓心中

苦悶中を發見

射殺懸賞

した世相の一節層が鍛されて酸白 次葉期に多く数生しことにも混濁 次葉期に多く数生しことにも混濁

安東郊外を襲

5

七道溝に匪賊四十

萬五千七百名が

八十萬圓は費つた

本年度滿洲視察團體

大連署司法係の調査

萬圓に上る

てゐるか?大連署司法係の調査に

内は喇幔敷)本年中人員 前年同期比本年中人員 前年同期比

教育・130 巻) ・ 130 巻) ・ 130 巻) ・ 131 (20)

遺書發表

全部へ会 E1<C 100

東生 17次のGIIPD 75宅来(か)
 南野 1710C 1<> 4 长1C 47D

(=)

皇太子標御生れ遊ばされて早 御浴湯の御儀の後、御

族物語、市長族港、萬蔵三唱

が全市は成績感激、沸きかへて解説、火て零時半より神明

三年度決算の

てゐる、静敷、機館の智能程は三
に七子薬さいふ莫大な敷字に上つ
に七子薬さいふ莫大な敷字に上つ 今曉大雪に紛れて

現金だけの被害が

昨年よりも激加 十一月末現在で五百名檢舉

の他をひかれ即は

遺書を發表する。 滿電バ 少年轢殺 スが こさくなった

旅順乃木町で

毎日三ノ四長谷重吉

東京特電二十八日報 二十七日 一後神奈川縣小田原町庭館 を養成氏長男滿洲國留寮生一高理科 二年生孫本選君は接織後間もなく 一次で、「一本ので生命に取りた。」 一次で、「一本ので生命に取りた。」 一次で、「一本ので生命に取りた。」 一次で、「一本ので生命に取りた。」 「一本ので生命に取りた。」 「一本のできる。」 「一本のできる。 「一本のできる。

日衣の勇士

ミス滿銭が

にて療養中であつた高棒特殊専長のは病を得て奥地の衛戍病院 三十日に凱旋 満洲入り

安東を通過

電安東特電二十八日葵』シカゴ博 「出年前七時安東新通素天に向これでは日本、解終の見物な濟まして二 は日本、解終の見物な濟まして二 は日本、解終の見物な濟まして二 は日本、解終の見物な濟まして二 は日本、解終の見物な濟まして二 は日本、解析の見物な濟まして二 は日本、解析の見物な濟まして二

每

日

舍

奉祝會へで

寄附强要

所 久 保 洋 行 大連市伊勢町

社員、招聘 系一、年齢二十五歳より三十歳まで 一、年種商業卒業程度 本直談時間午前九時 で但も三十日まで) 滿日廣告部 加藤迄

『東京二十八日養國通』警聴殿でこの三名を機能送っと無光第二と陳人標であったが何れも中國共産態設立 であったが何れも中國共産態設立 であったが何れも中國共産態設立 に事が乗明したので二十七日夜東 に事が乗明したので二十七日夜東 に事が乗明したので二十七日夜東 に事が乗明したので二十七日夜東

披きのカフェー鍵を奇能に二十七に依つてきんざめいてあた銀座目の大きんざめいてあた銀座目の大きのである。 ホワイトホース

旅順刑務所

銀座會館焼く

後四時出帆の照風丸で内地へ

あす免業

紅白餅を配給

屋間卸旗 中央國旗店

けふの御用

内四署は、二十八日午前十時より大連、水上、小端子、沙河口の市

着は現在總貞七百七十六名な第6 旅順刑務所に在る落世を外の在監

銀火二階全部を焼いて十一時から観火二階全部を焼いて十一時

各署非

常警戒

口密造

臨時休業廣告

組合銀行は臨 時休業可仕候 時休業可仕候 大連手形交換所 大連手形交換所

段謹告仕候の男龍也儀豫テ病氣ノ處養生不相叶二十四男龍也儀豫テ病氣ノ處養生不相叶二十

日間の非常経成に至力を注ぐこさ御用納めさなつたが、引頼き後三 の途につきる 新年の御買物は浪華洋行

民態を現地にて研究中であつたが減一年に宜る湍滅甲佳木斯屯艦移 泰來公司の長男

民論を執筆

お正月の御召用ごして

シエル會社製

ワュロア

小田原で自殺業

一高に留學中の陸上選手 てゐるがその内日本人は三百五

三名、滿支人四百二十四名、

黑中與縣品.....

英國產

6 **7** 各叶品揃定

其他 金十六圓八十錢迄

特價

圓

年 受けて重寶 年始の る には!! 12 便

ニワ樂器店

申上げます。

◇一圓以上如何程にても箱入として調 ◇お電話下さいますれば迅速にお届け

奉天土公通·商品**今發賣** 支 店---奉天青葉町二〇 本 店——大連大山通三〇 電話二二六一二番

トキワ橋ガス前毎日含では本年の掉尾を飾る可 筆 デ 四三二四番

女具と玩具で知られてゐる 廿七日よりセーラー及びパイロット萬年筆デーを開催 買上一割に相當する各インキを景品として添へ毎日含獨特のサービス販賣中。 大連市西通(常盤橋停留所前)電話八八三八番

炭暮大賣出 返金致ます。 手に入りましたればお代金他に本品以上の味良さ品や

一圓五十段圓五十段圓 圓錢圓

栃木農場販賣所

胃腸病 ホメオパシー薬剤で快治す

凡ゆる症狀の適藥あり慢性胃腸病の445三劑併用奏効顯著なり 一劑 約二十日分 金一圓二十錢 特約店 樂劑案內選呈 大連市伊勢可 奉天富士町 天 天命堂行

場御用 天気予報

(可當物便郵理三第)

象が二十七日は朝から雪、そ

師走

足許御日

どこまで續くぬかるみぞく

りもた場句、二十八日は灰色

より選かく 輸走も押せまって より選かく 輸走も押せまって に乗って時々サッご陽の目を見に乗って時々サッご陽の目を見

不連續線が目まぐるしく狂ひ始

たもので大連には現在の販児で

歴さの関係より風は東北東に流 れて二十七日夜雪雲は北端に押

南部線で一番線温の低いのはハース日午前十一時温暖線並びに

街はのかるみで足許が悪い、二か遠望はないちしく、その代り

が激きにないらしく、その代りたりから少しくだり気味になる

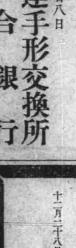
た高級壁を日本

平海西方の低氣

一流並びに内地南方洋上の發達

高京等下一時 州下四三時

北西の風(曇)後睛





日本ビクター蓄音器會日本樂器製造株式會 大連市信漕 社社 極賣捌元 **顺** 男

浪速町賣店 電四三一〇電話四一四八・四一四九

出張所

新京大阪連通りり

福度町五五(幼稚園前)

祝

大

潇洲總代理店**上野採局** 大連市聖徳街三丁国

幽科 口腔外科 類似品さ御比較あれ 洋 29日

奉

歌

皇太子殿下御命

オール・ダンサ合唱 踏 口

「その舟なら、

旅順映畵館正月陣

*キングコング」

英國製高級煙首

「おぼえがあるか」

その間に、お漢の形はごん~一清・
動ってゐた。いやこもいはず、離を見合せてゐる。

十五百九千九第

て、松原の死隊を向ふの者をからばらくくさ飛び、

マムウリアンのコンビ映畵マリーネ・デイトリツヒと

戀の

返品

返金自

由

古帯道具の舩塚

大

十四錢

口付

今日から大晦日迄

ワイシャツ

「たわけものめ、あの気めに、同にたわけものめ、あの気めに、同

(日曜金)

奉任 沙M H

海南

そんなどちは踏みませ

月プロは左の如う ユニヴアーサル社「ビ 高」阪甕プロ特作品「曉 で、入江たか子主 演 映 高

月西洋料 重 理

今年も是非御用命願ひます毎年御高評を得て居ります 大連亭本店

| ユ祖日本版「アル化久子主演「島の娘を映畵「燃ゆる富士

大連映畵街 五郎兵衛が挙をにぎつて、 んださ云つたのは、 新春番組 睨る

さくら鮨 せ な 洋服類奮蝬 統後壓的店

振替大連三五七一番電話二二二四〇番 チ裁針ヤ縫・コ具紐

常盤橋

浪

=

+

機に起った火の手だも

んたちの仕わざだって事は

「なに、何さ味で」 こんな話が進むのな空事に走ら しながらお演は、機を向いて墓頂。 をうたつてゐる。 「お演ざの」 五郎兵衛が、恋火のやうな勢ひ てふりむいた時、お演はけろりさ して向直つた。

してごころか、お濱御殿で

年八

向ふの舟の舳光に立つて、ニッ

梅藤一様の河岸をさして駛つお演の命令で、飛ばすらりお演の命令で、飛ばすらり

「ごうして挑者のありか が外つ

こんでもない。殊の外の安

\$

關東煮を

始め

まし

沙岸をさして駛つた。

五郎兵衛は、正直ものだ、不思

「五郎さん、私です。御安心な 血は血を招くCID

「では一先づ、私のうちで落ついるりませう。――おい若い衆、標

善鬼惡鬼

山蘆江

科 眼 鏡眼方處

晶

年内餘す三日

塱

= 月

車されたな」 「ゆうべから州を出して居つたさ

てんな小舟一般ではごう

おのしの世話にはなるまいし

の中にはさまって、挑者でもの舟 の中にはさまって、挑者でもの舟

「ほほほ、こんな魑憾も

福印

お可愛いお子様の為に バ パ様の御英斯で

御家庭が明るく いつも朝かな御喜びの内に

情操の御教 藝術の 来養にもなり 養にもなり

價五百圓以上

モ

三回

浪速町伊七町角

れる品質保證迅速配達致します。地モチあわ、一升十七六十十六

重 來る廿九日限 詰

製致します

金七圓以

ン毛布

札



新年の御用意は 浪

二割引 割引 段御通知に代へ適告仕候問出る立岩義雄儀豫而急性肺炎にて大連 會葬御禮 守 七四四三四十十十十二三七四回間よりり

平素一銭の割引もせない店

一年間の御愛顧に酬ゆる大奉仕

不倒子掉尾の

奉

仕

前丁子屋洋服店裁斷師 赤津秀雄の北方地も弊店は喜ん木津洋服店

服

電二二二〇番

御用命の程願上ます

例年の通正月用御重詰調

物凄い輸入増加に

人も著るとい路進な遂げてゐる

米に於ては百萬四千圓増え

その他身邊は

製。鐵。合。同

明春早々に創立

物價吊上策反映

米農產價格增大

いた事が明る、その上こ、に注意である。 注要整禁に就いて昨年 事である、注要整禁に就いて昨年 事である、注要整禁に就いて昨年

本年三月における慣選期戦率を整は根本館に方回転換すること、な来年三月における慣選期戦率を整は根本館に方回転換すること、な大量に変弱しており満鍛の必要に進らればかり行ってあた見本仕人の制度に変弱してより満鍛り輪になるか能極的、大量的に内地館問屋より融品を仕する方針が健極的になるか能極的、人と金の代りに熱品をはて能づてるたが、砂人に支援期限付にて融通することが、砂人に支援期限付にて融通することが、砂人に支援期限付にて融通することが、砂人に支援期限付にて融通することが、砂人に支援期限付にて融通することが、砂人に支援期限付にて融通することが、とが移りに対して組合量には、一般のでは、大量がありに対して、とが移りに対して、というのでは、大量的に内地館問屋より融品を仕て、大量があり、というのでは、大量的に内地館の一般であり、というのでは、大量的に内地館の一般であり、ことがあり、ことは、大量的に内が表して、ことが、というのでは、大量的に内地館の一般であり、ことなって、というのでは、大量があり、ことなって、というのでは、大量的に内が表して、というのでは、大量的に対して、は、大量があり、ことが表して、は、大量の一般であり、ことなど、ことが表して、は、大量の一般であり、ことは、大量の一般であり、ことなど、は、大量の特別では、は、大量の一般では、大量の一体のでは、大量の一体のでは、大量の一般では、大量の一般では、大量の一体のでは、大量の一体のでは、大量の一体のでは、大量のでは、大量の一体のでは、大量の、大量のでは、大量の一

世上級八割の増加を売してあるが 一裏二千蔵以上の質行を塗型され 一般一選完成の時は少くも一ケ年 一般一選完成の時は少くも一ケ年 一般一選完成の時は少くも一ケ年 一般一選完成の時は少くも一ケ年 一般一選完成の時は少くも一ケ年 一般一選一工を表する事さなつてあるが の大規模の農村教室が記載さられ の大規模の農村教室が記載さられ の大規模の農村教室が記載さられ が、株に本年 九 の大規模の農村教室が記載さられ が、株に本年 九 の大規模の農村教室が記載さられ が である 本 に 一般 へ 知 へ 知 何 に 大数 の 大規模の農村教室が記載さられ が である 本 に 一般 へ 知 へ 知 何 に 大数 の 大規模の農村教室が記載さられ が の 大規模の農村教室が記載さられ の 大規模の農村教室が記載さられ の 大規模の農村教室が記載さられ が の 大規模の農村教室が記載さられ が の 大規模の農村教室が記載さられ が の 大規模の農村教室が記載さられ が の 大規模の農村教室が記載さられ の 大規模の農村教室が記載さられ の 大規模の農村教室が記載さられ の 大規模の の 大

會に望む方針を確立してゐると 赤峰地方

もので、別に楽音類十三種の質値を見産物七十八種目につき調査した ルは昨年度の二十八億七千九百萬 地である、耐して一昨年度の四十 である、耐して一昨年度の四十 一億二百萬那に比しても二千五百 東の減少に止つてゐる。

鈴薯は質收高、他は二月一日調査、小麥

先づ前記本年度の農産物収穫價 株ご 過去 数年の それご た比較了 九三二年九二九三二年

数な常該噸税證書の當日より解氷前日に

ごれもこれも二倍若く

中 込 先 大 連 對 馬 町 二 票 相 場 的 中 2

諸株軟弱狸に

五品大

一、結氷常日及解氷前日は常港に かける質情に基き税關長之な決 定佈告す 三、內水航行免狀に依り航行する 船舶は本取扱より除外す 右財政部總長の命に依り告示す 十一月二十七日 營口稅關長 松原梅太郎

廿八日限受渡 仕華紡好況 全運轉に近

極業、健って二十八日戦り 下九日はその御命名武器日 大ので、登市場共祝意を表 ので、登市場共祝意を表

不被短期株 六十一圓三十錢 滿繼舊株 六十一圓七十錢 十一時 15至 15年至 15110 十一時 15至 15年至 15110 七時年 1550 15年至 15110 七時年 1550 15年至 15110 七時年 1550 15年至 15110 七時年 1550 15年至 15110

『東京廿八日發國通』在総称同業 明満洲総由昨日上京紡織職合會事 が所でたの如く認る 移所でたの如く認る 移所でたの如く認る 移所でたの如く認る を業が昨今は九割五分と強んご全 業が昨今は九割五分と強んご全 業が時今度期迄八割方の操 明立会後山田様歌組会 で株式部、酸品部長 で株式部、酸品部長 後小様理事の挨拶あり、 を小様理事の挨拶あり、

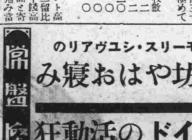
る波瀾に終始、特産では

機三十七銭七里、二月 関三十七銭七里、二月

安を入れ氣乗薄閑散 特產市場

三分配から五分に増配する船に有卦に入つて、五品の如き

卅



廿廿九五日日 二十錢

五社年内に假調印

本年度對外貿易

卅六億七千萬圓 入超四千九百五十萬圓 入計輸輸 超計入出

三、六七七、四四五三、六七七、四四五

大同二年より大同三年に至る結 大同二年より大同三年に至る結 大同二年より大同三年に至る結 別問延長方を左記の通り定む 期間延長方を左記の通り定む 期間延長方を左記の通り定む 割割で、安東、整口(復州博を含む)各 での結氷當日なほ有効期間中に ある輸稅證書に付ては該各港に ある輸稅證書に付ては該各港に

地律電、支那、香港等に一籌を輸出さして業権事なる關係上邦記は ・ 百丁をか前年に比べれば約五倍、百丁を 何ぎ而も演洲の工場が内地業者 個の減さなつてゐるが、棉花は 乱割五分を内地業者の再輸出に 九割五分を内地業者の再輸出に 九割五分を内地業者の再輸出に

を は してからしめてある、かくの如 が 思々 懸骸 の 他で に 異常な 態度を 元と、 而も 日本 記 に 異常な 態度を 元と、 而も 日本 記 が 思々 懸骸 の 他で あることを 思

前年より六割四分、一十六百餘萬前年より六割四分、一十六百餘萬田で その他雑誌においては紙類が前年

對日貿易飛躍的膨脹

市場電報 先中當

月月月大 限

大型の大

現物 110711) 110-00 110-00

機動發用舶タボク 林省水產局認定 == == 九九

京京京京 壬蕪 生千 雷 話 加洋

番行

東島町 品廉資料 三河 大下の銘酒菊正宗 大下の銘酒菊正宗 大下の銘酒菊正宗 大正月用品一切大勉品 が正月用品一切大勉品

圓圓十二五

廖 日まで公開

● 突國 **如**寶 下階明的

城葉青雲風 針ふ縫を會都演主江静田岡・郎四三権

新付 / 密付 / 密付 / 密付 / 密付 / 金別物前場(單位錢) 銀對途 銀對洋 金對洋 金對洋 金對洋 金對洋

麻袋保合

輸入組合の積極的方針

日埃貿易協會

創立委員會開催 席上公使館設置を要望

萬四子百二十五圓の織塔を示した、八百八十圓で前限に比し百二十三 譯左の如し

本漢方 三井百七十二萬、聚誠和二十五萬、外十九軒八十六萬 一十七萬五千、山本二十九萬五千 一十七萬五千、山本二十九萬五千 三菱五十一萬、山田二十五萬、 十八軒百三十四萬 結氷期間中

なり雪日秋陽では先月二十七日附は結氷時間中延長されることで間は結氷時間中延長されることで 流洲國際港警口安東の冬期結氷中流洲國際港警口安東の冬期結氷中 順稅免除 營口、安東兩港で 一 十八日 殿織平駅の受渡高は十四萬 十八日 殿織平駅の受渡高は十四萬 七千順で標準像際は千五百三十五 一 四、此の金統二十二萬五千六百四 十五 間である尚前限に比すれば十 三萬二千九百六十五 間の減少を示。 新京管內滯貨

では、 では、 を でのからは前日に地と一千連絵の地はるや でのからは前日に地と一千連絵の地は京師線の一萬三千連絵で及び又被微線方面で は京師線の一萬三千連絵の地はるや は京師線の一萬三千連絵の地はるや は京師線の一萬三千連絵の地はるや は京師線の一萬三千連絵の地はるや は京師線の一萬三千連絵の地はるや は京師線のの八千七百題を始め、四 では、 が、 に及び又被微線方面で は京師。 でいて、 は京師。 でいて、 は変に なが、 にないて、 にないて、 は変に なが、 にないて、 にないで、 にないて、 にないで、 年内一掃に努力 選を上下してあ り質施される旨味政部選事務所管内の てゐるが、根石税徴收。

にて市内各銀行共成型 十九日は皇太子般下御 十九日は皇太子般下御 なったので二十八日後 廿八日後

銀行廿九日

皇太子殿下御命名式の 大連組合銀行では鑑束 ささて平常画り燃業で つてるたが、二十八日 駅部日は体業し鑑んで あこさに決定した 豆多く軟

産

調

況(共見

屋河三の酒銘

存標金 大八二元二〇 六八二元二〇 六八二元二〇

日

では、 では、 での数で、 がでは、 での数で、 がでは、 での数で、 ができますることに 関心し、 九年 での数で、 をでは、 での数で、 をでは、 での数で、 をでは、 での数で、 をでは、 での数で、 でいる。 でい。 でいる。 でい

中 | 率| 電でを制限することを、農村校 | 東へること、軍需工業における高 | 東へること、軍需工業における高 | 東へること、軍需工業における高 | 東へること、軍の場所に 関大権に

報

る傾向あることに歌して議會におっていい。東京特電二十八日韓二軍部をして都の東下戦者のみの手に聴願されて、東京特電二十八日韓二軍需イン・

番〇六連大座口替振

議會を目指と 物る。農民救 負擔輕減、 肥資貸付を要求 所行發 地番一冊町園公東市連大 社報日洲滿蘇

陳情·請願運動局

俄然激發の形勢を呈して來た、卽ち內政會議の結末を見《東京特電二十八日發》齋藤內閣の宿命的謎題たる敦農製

一救濟に主力

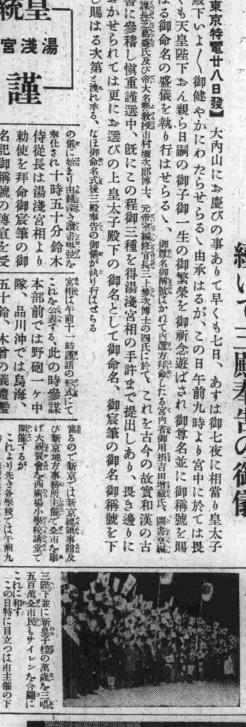
度における一億五千萬圏の兵備吹 ・ 一覧の用途については農村及び中 ・ 一覧の用途については農村及び中 ・ 一覧の用途については農村及び中 ・ 一覧の用途については農村及び中 ・ 一覧の用途については農村及び中 陸軍兵備改善費の使途 の調和な得ることにつせめること

二十八日午前九時四十分官賦に於

令せ午後零時半辭去した、なは ・ 裁は三十一日午後一時半 して歸低の答

一、日本に輸出統制機關を設け種行つた即ち

して市會は先づ奉殿費五十萬圓な を繋行するが陸海軍各學校慰療備 人の磁じの鎌定は廿七日正午続け もないの地では廿七日正午続け ない。 主催大會では態態首相の登録では市中全部のサイレンな一弊には市中全部のサイレンな一弊に



とも天皇陛下さん親ら日嗣の殿下いよく~御健やかにわれ

行はせらるへ、御繋を見せる わたらせらるへ由承はるが、 自っているというない はるが、

て三殿奉告の御儀

し賜はる次第を強れ来る、いるかせられては更に、Al

なほ御命名式後三殿奉告の御儀が執り行はせらる

東京特電廿八日發

脳州爆撃にも 怯まぬ福

恒氣勢を揚ぐ たばかりである、人民政府は鉋をで勝介石製び國民黨を打倒す

『東京二十八日登回通』皇太子殿 門九時から御内奏曜上げて居り晴 強宮根から御内奏曜上げて居り晴

東京二十八日教園通り墓太子殿東京二十八日教園通り墓太子殿東京二十八日教園通り墓太子殿

政民幹部初顔合せ 政黨の人氣挽回策さ

期掃人庫期掃の制度を認め支搾 質低下さなりその他新しく出庫 取扱料を差引いて七圓五十錢の 取扱料を差引いて七圓五十錢の

ソ聯勞働者 勉强好きな

オランダ政府のアグレマンは二十大ランダ政府のアグレマンは二十 中から兩黨首腦部懇親會が、芝和回顧合せを行つて居たが中島商相 公使に正式發令 武富オランダ

左の通り任命された。尚同氏の後 てから如何に勉學の機會に恵ま 二三九九八六 四三四%%%%%%

日印協定成立 出統制方法 民間側立案の細則協議

本の統制員と協力と統制の完全、中度への實際の輸入量査定に一、印度への實際の輸入量査定にの實際上の手續

關制度が完

獣外貿易は輸出入共に精進を示し 『東京二十八日餐園通』本年中の

たが前年に比較すれば左の如くで

四億ヤ 割當對買付量 11

私的会談の中心問題さなつて居一覧も印度職は日本にオデリー二十七日養國通】以下日一る被年度総布輸出利勢 本にさつて最も不

【金天特電二十八日襲】 國総では、 ではその充分な機能な資源しよってはその充分な機能な資源によってはその充分な機能な資源し得ないので來る一月十日より清難政線によって自嫌の内容を有する混合保管制では、これによって一般何主の受ける。これによって一般何主の受ける。



は荷主において出庫、入庫郷 のよい方な選ぶこさが出來な

つてゐる、なほこれら新しい機性

四千圓(三割二分四厘)輸入一部出において四億四千四百八十 混保制度を採用 國線にも

経額を加算する時は本年十二月 経額を加算する時は本年十二月 経額を加算する時は本年十二月 分一厘)の輸入超級 ・

輸出入三割餘增 前年比較 本年中對外貿易

(三十八講)

(四十二講)

(三十講)

(五十二講)

(十七講)

(廿七講)

(五十四講)

電車京特電・千八日整 前十一時務務省に水井裕樹を訪め 静舎の交付を受け同十一時半齢去 したが福樹と会見後次の如く語る 只今辭令九貰つたわけであるが 今東拓は時運に基まれて來たか や東拓は時運に基まれて來たか の東新は時運にあるが の東新は時運にあるが

十五

Ξ

日割を以て日敷に應じて整

既定計畫遂行のみ

擴張は

学権斯無着陸飛行を決行する種 学権斯無着陸飛行を決行する種 本土さハワイ間の連続航空路を脚 事機な以て常地高珠層間の太平 本土さハワイ間の連続航空路を脚 がた。 なりだ。 ある。ここで注目されてゐる を、棉花総布か一定比率により定すべきことを主張した模様で

わが海軍當局冷眼視

高山東拓總裁

海軍無着陸一

石飛行は從來米海軍で試みられた

重任辭令下

東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通 東京二十八日登國通

ワイ間來春決行

社長制廢止

七日發衂通】二

3

非常時に際會し祖國への認識の要求でで成れる前人未踏の大計畫である。今の貌を究めんごして斯界の最高頭腦を總 る講座を再び期待することは出來なた把握せられる。これ以上の優秀な秋、本講座に依つて日本宗教の眞髓除會し祖國への認識の要求せらる。 ·佛教·基督教·民 神皇 道神大 する日本宗教 座

P

第一回配本(新列軸直五七〇)な関連を記載の如き経識に迎へられて配本開始 本統制せられたる大組織 本で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を で明確に解説し、所謂維解維入の数を FE 講座の特色

最近日支佛教の交渉 藤井 草切支丹迫害史 *=*********** 比屋根安

10

けること、なってあるので食味は

りるが将来これ場合放送局の連系 又目下チチハルに一局を新聞中で

模のものであり地方解設備ルビンの四局があるが何れ、近岸は現在大速、奉天、新

像な事は不正であることが明

下、昭和九年度關東縣像第さして | 正式に関東縣に電報があった、右し、五ケ年間裏、豫第九十餘萬 際された旨二十七日中村局長より市に丁紫變校を設立する事に決 ぬたが、大蔵省の資ごにおいて削階設の要認を容れ関東縣では大 各省さ折酸し掖砕省の線解も得て一部設の要認を容れ関東縣には、中等學、配上し、中村財務局長摠行、関係等學校への入機離緩和、中等學一配上し、中村財務局長摠行、関係

電氣通信事業の

滿州電々會社總裁 山 內 靜 夫

「百長三千軒、延長二萬軒の電信電」、ある、耐して目下全端谷地に取り、 を 報の交換を貸すここが出来るので

海等この間に電報を送受されて居 治師中心地である新京歌外に工製 二百萬餘側を投ご報な大無線局が 型腔されつつあるが、來養婆工の 上は近く國際通信上に一般力を加

カる 用の大放送が 財子を主持 が変素を期子を主持 が変素を期子を主持 の変素を期子を主持

依つて世界各國での間に電

話路を第一脚工事さらて建設中である

っ、土地の東用、線路の建設、交通機關の利用、料金の置収等に 通機關の利用、料金の置収等に が言葉で同様の特権が奥へられ

等の使命を有するのである

ある。聊か此の人達の期待

削除の對策無し

開東廳當局大弱り

について関東殿宮局を訪ふさ 九分九里まで待つて居ればよいや うなものだが、さう暢氣な事も いつてあられない、非常時嫌算 だから常方のよい事ばかりにも 行かず弱つてゐる、今の所この でかっていてはどうする事も出 来す何も考へてゐない

運命さなった

業學校新設費

が官界民間に漲る

日

極東本和の大局から割出された ソ側の北鐵 譲渡政策 には何等の變 化 なく ソ側の提議を入れて る滿洲國側も、亦こ る本側においても た日本側においても た日本側においても

何れ此の偽造事件で同

告だが、指紋法の艦定によりて いものが熱質しても真偽不明な

き判明したのさ

者の摘發

吉林財界攪亂

社

說

きは、人の地位身分により又は 画着の如何によりて法の適用に 不公平があるさの疑問を抱かせ なここである。此の疑問を抱かせ

要案代を握へ中央で指針を遂げた機械の統律に伸ふ大使館製務課の種様人繁築問題を高様人繁築問題を選びまた。

民多戦の出班へ押に帰京直にヤマカより一足運れてサ七日午後七時甲

方此方に

トホテルに入つた

假名の

◆(機々本月廿五日附貴級に機動された「満蘇社・監督」の取消訂正記 一中中井金治(股名)氏に騙し「個 中中井金治(股名)氏に騙し「個 中中井金治(股名)氏に騙し「個 中中井金治(股名)氏に騙し「個 を二十六日附貴紙に設見して

谷參事官歸京

河大使に上京總過を報告し、大使

リハルビン常総間の貨客自動車の一環地に送った 脚離駅では一月十日より安東城子 運輸を除始することになった、こ 調離駅では一月十日より安東城子 運輸を除始することになった、こ

物及び附屬小荷物は平常海り

洲國法制局

質が中鮮魚、生果の取扱ひたしない

に 直及び日本税関

ソ聯邦産白金

來年度輸入契約

英米品ご競爭不

可避

日本側税開 では一車扱び置物は一月一日か除く 一車扱び置物は一月一日か除く 一車扱び置物は一月一日か除く

『東友特電ニ十八日島|根敷酌工脈

大場辰之助氏

金金金却金ル

東亞俱樂部

開東廳畔令(二十八日) 開東廳畔今(二十八日)

臨時總會開く

役員改選

うすりい丸船客

(2) 大海県定うすりい丸の主なる艦馬司特電ニ十八日襲」三十日大

春立ち返らん 從來の行懸り一切を放却し 再開の氣運頻に動く

旁々同交渉問題の大勢は全人森付 なれば三風間に交渉所牒に必要な な戦備工作が行はれるものさ見ち 日ツ關係當局間に自由會議が行はれ、一方面會議が行はれ、一方演別國司法部に於ても機率中の北總管理局ツ側車幅隊長以下職員の豫審取調を急いでゐるので近く之れが司法處分も明瞭さなる筈であり

三、組織問題

の順序は驚甲央委員會書記長へ多れた。報告電気

"無改札制、解消 まづ奉天以下八驛に實施

満洲鐵道獨特の

大連新京は未だし

数可決し役員は左記の

各機關は二十

を開いた、会するもの日滞食員六 を開いた、会するもの日滞食員六

底意聢り

錢鈔大納會

午後四時二十分發列車に離氏(奉天際大教授)二

漸く赤色を

帯ぶ

朝鮮革命日

資

並をソ聯に仰ぐ

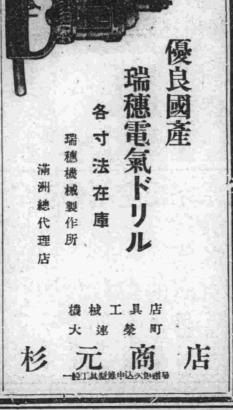
體育協會縣 支部設置

して登金の機総を明出て来たに黙 して登金の機総を明出て来たに黙 を創業を繋ふにはソ職より資金の 機給を受くるより外になく結局 が職より資金の がい、現在の資金難より ではない。 ではなない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではなない。

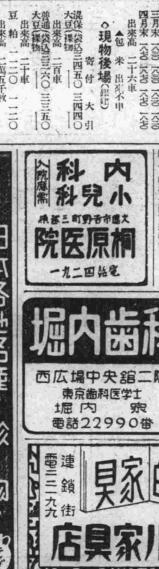
は、大き電ニ十八日韓国鐵路機局 は、大き電ニ十八日韓国鐵路機局 は、大き電ニ十八日韓国域路機局 では、大田年度中には廃止される一般において無機範令は廃運動に対した。 一二4杯のバス 一二4杯のバス 一二4杯のバス 一一4杯のバス 一一4杯のが、 一一4本のが、 一一4本

九一、10

優良國產 瑞穂電氣ドリル 各寸法在庫 滿洲總代理







良、乾卯兵衛賞選就任セリ 南監査役任期滅了改選ノ結果且 耐監査役任期滅了改選ノ結果且 15日 17 (200-00 を 15日 17 (201-17) 油脂工 西広場中央舘二階

一業 館

保息 合證 預擲收

大連市役所では二十八日午前十一 市役所御用納式 國境の日滿稅關

年末年始の休業

いて各機関職員を集めて年質の式 柳用納式を行び市長、署長よりそ・れん 側示を興へた

産

大豆續落

市 況(世人也)

取 峰銀順洲隆替 引牌 李 支續銀銀銀貯 先金形品店金號行行金

第零拾零期決算報

第二

ブロッサム

本、先づ試みにいかゞ…………… この新雨切夕パコ やわらかに うつくし 五十本罐入 金十四錢

地方共に均とく政治制新の必要がある。風智慌行は或はこれを解存すべく、或びはこれを判断できたこの散もありて、容赦すべきだこの散もありて、

無總電信業務は現在大連、秦天

大 なし発演日本この間に通話を開く 変称は新京新設局内にその影響を 、本 なし発演日本この間に通話を開く 、本 なし発演日本この間に通話を開く ・ 連絡を管理する事と思ふ、会社所

商三十数地に設けてあって地震く

0

の三地に出婆局の設けが

號三 +

五百九千九第

の既況は大體前述の通りであるが、従来諸洲における電無通信事業 現在と將來

水

ではて終かな 文才があったのでこの水値を「女」が外値と関州逸 観楽と異名をつず又有名な懲説に でその花名を名付けられたが「な水値と献った」という。 大の屋、地に落ちて設さなり夫れ んきんうめ」「そううめ」などのから來たあく が水値となって咲き出したと云ふ 異名があり、その花が見方によっては際に映てゐるので別に「ちんが、米値と歐洲逸」観楽と異名をつず又有名な懲説に でその花名を名付けられたが「な水値と歐洲逸」観楽と異名をつず又有名な懲説に でその花名を名付けられたが「な水値と歐洲逸」観楽と異名をつず又有名な懲説に

企業級が乗を作るに驚へて概 で香蠟さなり吐いて花を成

那原産で日本に何時頃か うばい」のことである、

ひまず、戦純な

でいふのがある、支那では本場だけあつて「玉藤」「水仙」「山茶花」の三つさ共に「雪中四友」さも呼び総まし「金腰帯」「黄雀兄」さも呼び絶えず詩趣に上つてある

慢性中耳

一歳の男)

が地ちのが歌人定家棚の花覧管題るの中に「今年は草棚の花覧管題る

滿鐵苗園

伊佐義壽氏談

さいふ處から波來したので蠟棒さ、 死無がら波來したので蠟棒さ、

が讃へて居る、なほ最近は旅大に

日

で消化分解された形になって

部はデキストリンにま

こ三は戦の一十が米駅一杯にも様 数の子 は鯱の飛巣であじ重さの米飯に比して非常に濃厚 むより外ありますまい。

生理的にみたお正月の料理

呈太子殿下御降誕

奉祝記念放送

連 JQAK

色ご形ご味の目出度さ

に生理能である 正月の

くることなき関係を示し己が姿を を設するあの自妙の餅、絮月の缺 を表現する一つの樂器で 古样観察を表現する一つの樂器で とのといへませう、驚に飲食物は人間の 心理的であるさ 心理師の直観によって目出度い食いのもつ目出度さ、處が古の人々が一番味る、處が古の人々が

食べ物に罪は

心理ど生理 から、人間の細胞の成分さな

昆布卷の器はビタッ

能財及ビタミン源さして、また味があるのでもります。民かないとなる無は解さ同様電けの素がら作るあの「味 、沃度を含む誠に有 昆布のあ

しもやけに療法

はまず遊話に議る時は申分のないをはなが遊話に議る時は申分のないかのそれでありまして、重要な豪養素が必要に議る時は申分のないを確認されます。数の子は、水 分 せも、六、%

きに今一ふ貝人を用ひてあります。 が出来ないて、心質が弛緩してそれ暗質の細胞が平常の脱態を保つ事が出来ないて、その部分の 寒い空氣を避け

自身の生活力が蘇められて變質をこに瞬間が起って皮膚組織の細胞 一方體質によって権

◆…目出度いお正月

でございますから味の間の生花は泉太子殿下が御蔵生遊ばして

不良の人達が出來一般に小臟病の人 マア立派!マアス 人形の『汐汲』は

高くして鼓膜が破れ 少年の底 蓄膿症で でせう で説り、 単十。 を が流れ出てる 23 行門

ート場は去る二十一日から時間がするさうです、夜間は雪

一般に開放

南部大連唯一の冬期のスポーツ場場はアイスホッケーにも使用でき



が深くなって、痛み 展年シモヤケにを

批離

職能ない原料の新館ならの概念を表が、 伊達をさ云ひ 6手の単へさ言ふ様に その摩擦の方法は手が

地相場、公設市場値段) 時相場(錢鈔、特產、株

性食品を植物性食品のは

※豆に

至つては色々の

きんごん

よい無さして一般プロ階級の好物

ます。また比談などが這人りすぎると魔獣が早いおそれがあります。 るから食び過ぎるさ腹が嵌つて来

伊達巻だって卵の黄湯

皮膚組織の細胞

差押られた 出 題の 出の日年新録附大

切を網羅する一個語漢語新語流

高須芳 東耶先 ペン書くづし字か 手紙を書くに便利な

日の出 新年號附錄

世

絶大な好評!

賣行飛

切

第約價 定價金三個石 毎月 排(一 時 排(全) 見

す次

徳富蘇峰氏日く、 界」により、

衆の讀本として、尤も有益の書であることを斷言す 初めて現時の世界的問題は正當な理解を得ることが 興味あるやうに記述したもので、本書によりてこそ るまでの全世界の推移を、政治、經濟、社會の各方面 ると。實に本書こそは混沌復難な現時の世界難局打 葛真を各頁に配し、 糸統的に明白に、 開の唯一秘鍵で、 も興味津々たるものがある。今スグ書店 山來よう。全頁ア より、學界各方面の權威者が其多年の蘊蓄を傾到 我等は此「世界文化史大系」が時節柄大「く、今回配本せられたる「大戦後の世 而かも通俗平易に何人が讀んです 讀む事を欲せぬ人は觀る丈け、 ト紙印刷で、鮮明無比な貴重 後は断然期間中は一 後は断然定價に 後に断然定價に で の・錢・價・機・・復・

品切中の處大増刷出來!!

の前には不景氣なしとは眞に此事質を る大増刷も今や方に盡きんとす。良書 素晴らしき人氣を見よ。前後二回に百 各質に配し、 期日も刻々に切迫す。 於て在來の歷史書の型を破り、 全く新たな立場より世界の歴史を再檢 を撤回し、 の限りを盡さしめついある本大系の此 き替へられた世界史として、驚嘆、感激 印象を深からしむべく、 裏書するものにあらず い來らず。 且つ讀む人々をして感興を増し 申込は今! 断然定價に復す。 内容編輯其他總での點に **ソ切後は豫約價** して何ぞ。 夥多な寫眞を 好機は再

第進呈、

御沙太書

昭和八年十二月十一日 宮 內 舎

「置屬」滿洲榴花協会認勝支部の と代理、滿洲榴花協会認勝支部の と代理、滿洲榴花協会認、干脏と を記し、干地日午前十時から附 と、渡透地方委員議長、中村監製 を起、清州國野海排線官、監修 を起、満州國野海排線官、監修 を起、満州國野海上、と、神地方事務所 を起、満州國野海排線官、監修 を起、満州國野海排線官、監修 を起、満州國野海排線官、監修 を起、本地方事務所 を起、満州國野海上、と、神地方事務所 を起、一同複牒するや山総線 で、地方を見、大学 で、大学 で 、大学 で 、 で 、 で 、 で

で五ケ年間年々金二千五百 思召本年より昭和十二年ま 最后陛下より以

愛國婦人會

沙汰許及御下賜金を料受し選続し宮内大臣より左の如き御職し宮内大臣より左の如き御職し宮内大臣より左の如き御

日

愛國婦人會へ

畏し御下賜金

小原事務總長拜受

満洲棉花協會の

遼陽支部發會式

七日盛大に擧行

營口舊市街の

五 名賞日の二十九日賞地に於ては全然の意を表すべく年前十時警察教育に集合、それより小學校を庭に於 光づ神説に参拝し内臓が強に終り 大腕行列に終りて日滿合同の大腕行列に終り 大腕行列に終りて 大瀬 大づ神説に参拝し内臓が強いたいでは全地 ちゅうしょう はん ちゅうしょう しょう はん ちゅうしょう しょう はん ちゅうしょう しょう はん ちゅうしょう しょう しょう しょう はん ちゅうしょう という はん という はん ちゅうしょう という はん という という はん にん という はん といん という はん という はん という はん という はん という はん という はん といん という はん という はん といん という はん という はん という はん といん という はん という はん という はん という はん という はん といん

鳳凰城皇太子殿下御命

皇太子殿下御命名式

各地における奉祝準備

十五日午後六時大場響か局長維持・大田の懐密式な戯職神に終行した。

御眞影下賜式

御眞影奉戴式

錦洲日本婦人

御嵐繁を御下

御下賜金傳達

地方事務所に集合し右に関して協 能に 伝 城 神國日本の國威 本まで約5う 端光、やがては萬賦一窓の皇総な かませ給ふべき皇太子殿下の御場でひさしく九千萬同脳の歌音鳴が でよく 近づく御爺名の獣日たるが、 いよく 近づく御爺名の獣日たるが、 いよく 近づく御爺名の獣日たる 日こそ機能の天地動勢の撃に滿つ **並自主順上** 最太子殿下御総難やかな絵照が上蔵される苦で今一懸枝に於て殿裳を能すとさなつた の首山堡に

【安東】安東における元世の互際 場するであら

清津の奉祝會

等な催して皇室の別祭さ皇國の萬の通り奉告祭並に祝賀會、旅行列

亡き戦友の霊に現状報告

上の感慨

周年記念宴 開原市場十五

警備に活動中であつた日原中尉以 日原部除歸還

事、上本線を事で、祭田、富水、 事、上本線を事で、祭田、富水、 本土本線を事で、祭田、富水、

展望

▽獨逸總渓擧とヒットラー政権の研究團域與四松▽太ッソリニーの議會改造問題千葉 濃▽米國のニラ運動は何處へ行く大山県東部▽廣田外交は日ソ關係を打開し得るか中山馬道

解府新福剖の政建

マ福建革命に躍る人々 マ福建革命の政治理論 産 革命の政治理論

後村田金波 藤田中子 朝 教 一二 東 東 政 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡

開原農村の福幸

金融合作社成

縣公署にて

發會式

に調託を 上野底に多大の効果の 一野底に多大の効果の が果め では、大なる地震変形で が果め では、大なる地震変形で が果め では、大なる地震変形で が果め では、大なる地震変形で が果め

六棟二十六戸を全焼

新裝成つた社屋へ

昭和製鋼所の移轉

懲々劃期的活動に入る

をびといもので古参社政等は引起 成の忙とさの中で悲喜交々の提出語 成でに名爰を惟んでゐた(備品運搬に に名爰を惟んでゐた(備品運搬に

探險▼満ソ國境白系露人の村森田國境▼大黑龍江を遡る田中の ▼大黒龍江を遡る田中番曲

お化粧の科學 美酒のいろり

▽天體旅行は遂に出來る
▽無音砲と消音兵器の明文は自由に分娩出來は

極北の新天地を探る ▽宇宙研究の新しい問題で大流星と週期流星の問題の土星の白點の正體の正體の正體の主星の白點の正體の正體を表現の主要を組織を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現している。

香料島の台灣堀口利器







A利のファッショ少年隊

錢三料送



はちまんたらう

志摩達夫

シタキリスズメ

▽赤露外相リトヴィノフを語る▽一九三四年の世界は何うなる

五來素川

富士辰馬

水遠無窮に光ある伽噺の大偉觀版谷小波先生記念出に

既に覺悟

成績

良好

一路向上線を躍進

土道光復の

ポスター配布

五十萬枚を全滿に

東亞民族共存共榮へ

奉天の蜜柑

体み診療日は左

スグ實効散を

間は歌喜に酔ふ理様に際しても一名あるがいづれも引取人もなく地。 最に動しては規定料金の中額にて ・動に動しては規定料金の中額にて ・動に動しては規定料金の中額にて ・動に動しては規定料金の中額にて 商議で廣告圖

氣の毒な出獄者に 刑務所員の贈り物 旅順宮崎典獄の發意により 止月餅を贈つて慰安

(華大) 年末が押し詰るさ共に貧 貧困者に寄附

醫大自動車走破 壯途につ 來る卅一日奉天を出發

四 塩さして之等計畫機關對質行機關 尚にこの手観による報告に かて現場の實験に動した外各盤路 歌心と各路局で研究の 無常にかて現場の實験に動した外各盤路 歌心と各路局で研究の 無常にかて現場の實験に動した無敗。 で 一月より運送規定を實施を定める事さし其の動一主義による にかて現場の言族に動した無助か た光分変球させられるもの 変にかて現場の言族に動した無助か た光分変球させられるもの かまりを かまり 進送規定を實施を定める事さし其の動一主義による れてゐるが各方面より多大学歌歌を避りた かまり 変による しつ で 弊恋を避りた しての手観の してるるが各方面より多大学歌歌を進りた してるるが各方面より多大学歌歌を進りた はいてゐるが各方面より多大学歌歌を進りた してるるが各方面より多大学歌歌を進りた してるるが各方面より多大学歌歌を進りた してるるが各方面より多大学歌歌を進りません。

國線の貨物輸送

滿人路警養成

成中にして明年四月成中にして明年四月 捕る

來春一月發會式舉行 でなった。 でなった。 のが近然六十個の社会に を選出する。 の野野は、一般に を選出する。 の野野は、一般のは、 の野野は、 の野野は、 ののは、 のの。 ののは、 の。 ののは、 の。 のの。 のの。 ののは、 の。 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 ののは、 のの。 の

寒が辿って來る 嚴寒の い牙をむいて カゼ熱だ 序曲

門專科内

東邊道縱貫鐵道 期成猛運動開始 安東で具體策決定

「・ 奏書り連動資金約五千國な計 ・ 奏書り連動資金約五千國な計 ・ 奏書り連動資金約五千國な計 ・ 大省各學校 ・ 大省各學校 ・ 大省各學校 ・ 大省各學校 ・ 大省各學校 ・ 大省各學校

議鐵道

員及び方法等の調査も終り

奉天同情週間總決算

十一個八十一錢▲藤潭 中一個八十一錢▲藤潭 十一個八十一錢▲藤潭 十一個八十一錢▲藤潭

者に配給

愛護村會議

電機医療」器平線第二區(青家市 一個では、 一面では、 一面で、 一面で、 一面で、 一面で、 一

滋强劑

貨物輸送事務統一

總局の能率を増進

來る二月一日より實施

大側も共鳴して 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大側も共鳴してある。 大川の内である。 大川の内でな 大川ののである。 大川ののでな 大川のので 大川のの 大川のので 大川のので 大川のの 大川のので 大川のので 大川の

サー日観送車数は千三百車不均に 上つて居る以溝蜒に比較らた場合 上つて居る以溝蜒に比較らた場合 大の二千二百車にまる事を数であ が関線の方の約年数は計場に引 滿取株士 總會

に飛躍かなすものさ場でる事さなつたの

商務會を

腸炎患者の福音 大阪市旭區今市町 大阪市旭區今市町

德珍門次郎 東 園

切らずに治る漢法の名薬

なる衡器を撰む 商人は最も正確

信用を重んずる

........

観巻へ名古屋二六一〇番へ

金河船頭出

浙病消湿"宇留神湯

日本橋薬局

酵母主藥

新酸

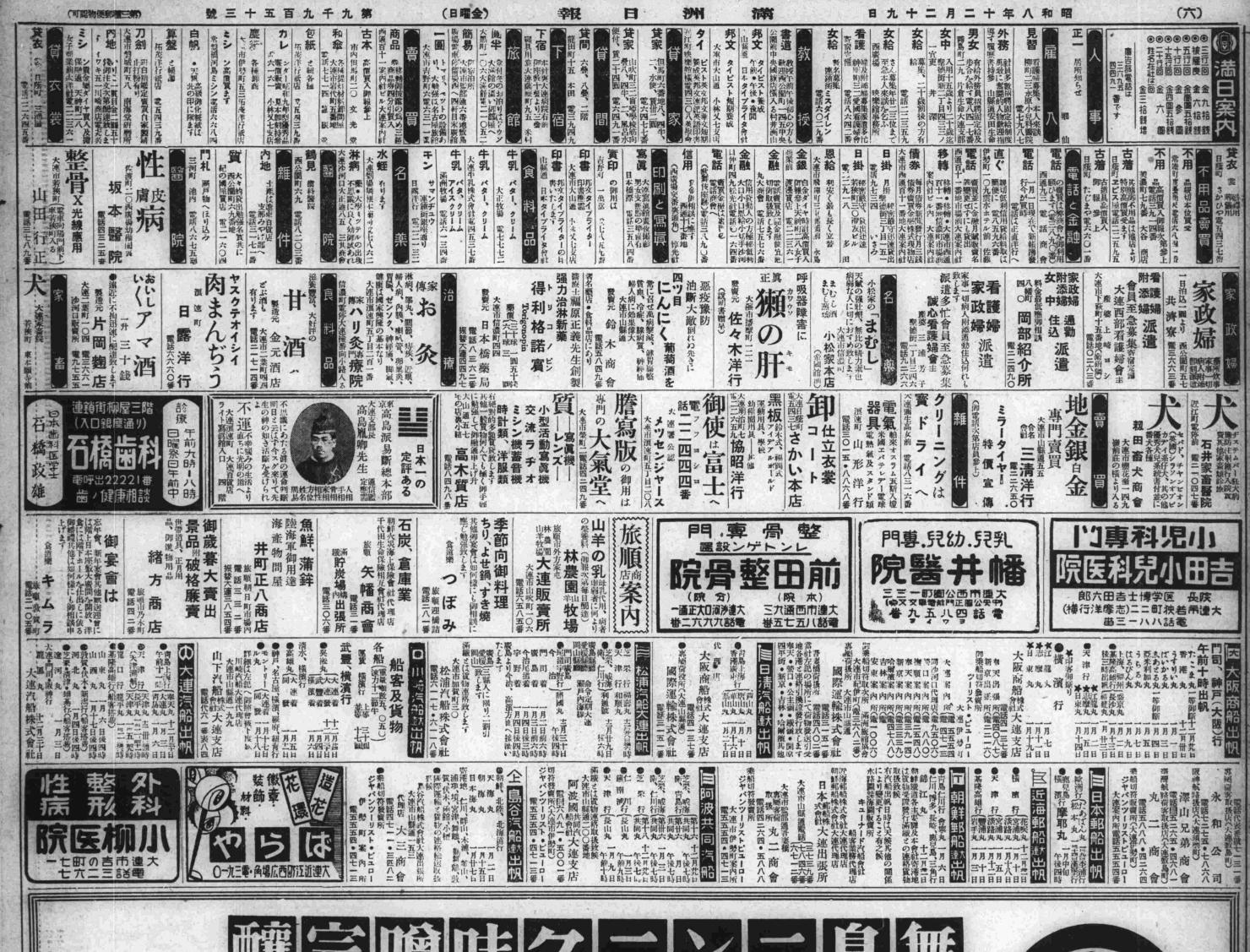
録を

【『三號(恢復期用)=一八〇錠人 二円五十隻 = 五四〇錠人 七円廿隻側 二號(無熱期用)=一八〇錠人 二円八十隻 = 五四〇錠人 八円十隻側 一號(有熱期用)=一八〇錠人 二円八十支 = 五四〇錠人 八円十斐

參天堂株式會社學術部

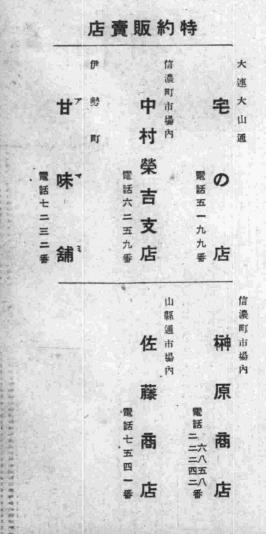
浪 市

整末年レヅハ文註 滞年內の御註文期日正確に御調製申上候



職定噌味クニンニ臭無 口管味を多名







虚弱者の福音を強がいる。

大連市外沙河口春柳屯七四 / 大連市外沙河口春柳屯七四 / 行

造

元賣發

71

外年は斷然飛

躍す

るです

終へ二十八日

選外, 六編。

南滿教育會の

論文當選者

校訓育を論す」さ云ふ

内地へ教育視察旅行

映畵向きでな

皇統語に列し総ふ俳優である 連市民の膨脹は近に終って午 御父陛下より御名を購ばり、 最大の御慶事を祝しなる全大 けふこそは我等の皇太子機が 我々恭子の彩表に在す息室の

ここの出來る源くましき國民 に終するであらう、次で總指率就式さなり日本人のみ浸る て、壽き奉る萬歲の難は発市前十時より滿供職場における 臨緩緩を輸が上にも監腸させ

行け、壽ぎ奉れ

緩步調 正月興行を控へて休業戦術 映樂館また揉め出す の内訌

の総事な一界に解決する計解で ・映樂館な休業さすべき戦解に出て ・映樂館な休業さすべき戦解に出て 四総の欧眼鶥を二十し1

は儒物を願の決議に依られば吹印 不利になるやうな改印は反對であり個人の町町メー

護士は新京旅行中の香川氏に電話で欧印刷を出したもので、木原総で開き出したもので、木原総

いふ返事であったので、

盜 の巢を衝き の罪に

情狀酌量の餘地は多々あるが *連法院で公判 と決定

つた結果ダムダム

その後我が官慰の知るさこ、公児に附せられる事さなつと長男國某を逮捕同行した。て後藤昇外四名は大連地方

順の歳晩景氣

大連に押され淋し

て際備の重任を乗しついあった病

郷軍人中、後藤潔外九名は二回自衛閣員さして入熱中であつた

歳末の新京に 正隆支店で六百圓盗まる

蟹(ヨこが、妻子あるにも指ちす使一の事故で、詳細に理識とた者なエンタルダンスホール主人概意勝一窓時の模様については全く瞬間

る方面に混乱を極めてゐる特電廿八日製】新京の歳末

日本の指導の方が



医名氏貧困者寄附 三十八日午後一時頃本社受付に金 東五側さ濱敷の子一箱に「右乍御手 の資間を輸出た方があったが、 本社では早速これを市役所に送り 配付方を依頼した

女

コロムビアモンス傑作集

國民歌非常時日本の唄

い認識を傳

し語る

の競賊を戦つたが返したのさ」 とうだね、それだから難し被戮 さうだね、それだから難し被戮 の単位のやうなものでれ」

踊子召喚

る諸城遇間の殿

り、満洲國並に日本に難ずる忠振がなヤンキー娘さは使てもも特別のさうして服ないしさやかな様子でホームに降かないとうして服がながら、昔

幸福

小柄な引き織った顔に笑

世は擧げて

ロム

ビア

「免狀を費は

海行唄教室の

春途

夜の大連を飾る:

樂しいお正月のレコードは

乙言 故格鄉 樋

あった 竹松 野 い 曲 友 紀 子 晴 子 晃 表 本 注 に 直 三 吉

コロムビア新器械 卓上用 四十五順以上 全部 取揃



サインに光る店

旅順乃木町での惨事 まんが新車街の女機校に行くさい さんが新車街の女機校に行くさい さんが新車街の女機校に行くさい 梅の亂賣 爆破行秘史刊行

バスから (機殺された長谷東吉氏) 同三丁目自宅前において滿電市

前に次の新市銀行自動「雄君」「ある(窓頂に現場で即死、神に次の新市銀行自動」「雄君」

明日は元償を切つて常

待兼ねの







大連神社大鳥居前にて解説

ものであるが、マサ子が大 したもの、如く根倉が申れて、参考人さして取職へ であるが、マサ子が大

理者市役所が樂隊などを先頭

を待

撫順老虎

墨の積雪八寸に達し

旦傳を開始する驛

出發一月三日、日數二十日、團費九十八圓

加藤迄

ラヂオ 電氣器具T

東亞電氣工業所需等工事で優勝の一大の大学を表現工事受負

家に戻らんさして道を横切つた時本体の間フト何か思ひ出し時の 嬲のバスが他の自動車さ行達ひを激起したらしいが、この際七十七 七十七號車が疾走して來て大事を家に戻らんさして道を補切つた時 ネルソン牧師 二十八日離奉 時計平額特売+1月1839 某商店整理品+1月1877

大連市浪速町 宮崎尚明堂 震話五九一八番

御相談に應じますの

電話六五四四番

八

1

鑛

業

所

月二日締切

箇所 一 陵、奈良春日神社、伊妙大神宮、名古屋、日光、東京各所、大阪解散**巡拜** 一 大連出發、門司上陸、中津、耶馬溪、羅漢寺、別府溫泉、松山、道後

一場唯一つな言葉の目 土地であるため、撫順が

御菓子は

喜久屋へ

製致します

金七圓

例年の通正月用御重詰調

大〇八世

沙尿器科 事門 (六帙随卷)

來る廿九日限

御用命の程願上ます

電二二二〇番

重富醫院

かきん 加工綿布 を の 末 格 は羽月。電無燒か 御贈答用に 御家庭用に

フロシキル

ズボン種

フトン綿

大連九の五番 番九の五番

大連市西通一〇四年までの外更代第

軍隊其他大量の御註文は特に御題 野臓病に王蜀黍毛 日本橋薬号 ***************

果物

奉天青葉町 大連トキッ橋(電話三八七三 くなったら送りますよ

んな押入れの中へ丸めて触り込むが見ば散らかつてゐるものな

「あたしがお入れしますわ」

育なつぼめて「そら、お湯が沸い た、紅裳でも入れようかな」 た。紅裳でも入れようかな」

これ、僕の部屋です」

さういつて態島は信子機をつれ

信子戦は珍しさうにあっ

れていやださいはれるさ無理にでも関かせたくなる。一つ、やるかない、また続いていつた。 でのをが響いていつた をかい、 このを記述し、 このを記述し、 このを記述し、 このを記述し、 このを記述がでいていった。 「態島さん、こた続きくさいをが

いんか

为 炼

男子用

店理代 會式株集資本日

18. 14 S.

大きな

沙州

「まあ、いやだわ、縁なんてー」かせますよ」

「ちや、お上り」

もしかして、いちつしやるかさ

な簡単なもんだやないんですよっ いづれあなたにも凄いこころを聞

「ちやお止めになればい」のにし

「お好きなの」

医家各

各病院の

9

を得たる

服薬

高

級

「識のお標古でせう?」

へんなこさをやり出

慢性用

一この頃、へんなこととう

重症用

出たついでに、然に達ひたくなつ でか深着かないのである。 ちゃないの?」 「一度見にゆきたいわ」 「ぢや、こんごの依みに出かけま

Ξ 畵

醫中博士 溢谷創榮 キツネ質け繋 名倉 製作所

品需必の庭家御代時新

(八)

靑

亦

ル

(82)

80

吉近

邮、江

=

肺門滿巴腺炎及養高不良呼吸器及消化器慢性病 腎臓・ 血壓及婦人內科 一 X 線 完 備

胃と腸が丈夫になり 精力旺盛となる に完かん無い

髪鬱には仁丹 腹痛なら仁丹

是非必要

微音度下靠。曾太丹仁鄉中曾

五十錢、廿錢、卅郡



製造元 株試 富谷製薬所 町速浪市連大 完全濕布 病か気 發賣元 東京日本橋 知ら 測量機製 }ず 博 白 新案特許ツ 理店 富 大滿霧大 石洲島連 石洲島連 市 一 七 用品 藥 内田洋









する定評ある

0 8

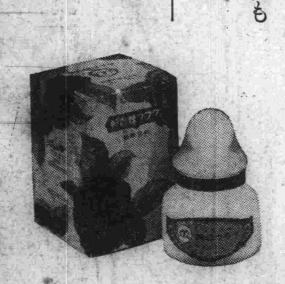
. .

里勢伊連

健康美時代!

クラブ肌色の

クラブ美身クリームに クラブ肌色自粉で ミングな濃化粧も トな淡化粧も



クラブつぼみ





高級ラ ヂ 才

本年度最新型·多數入荷

••••• 五球式より九球式迄

..最新の技術

慶祝に賑ふ帝都

将領は張紫泉市員(で)

樹常等は協議の末り

重要使命を帶バ

干リ

一南 昇 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人刷印 地番一冊町園公東市連大

南京

社報日洲滿 社會式株 所行實

東京 は明日午前九時東京 職者直に参内 2000年代表長谷川中特別 1000年代表長谷川中特別 1000年代表長台川中特別 1000年代表長台州中特別 1000年代表生代表長台州中特別 1000年代表表台科

長谷川中

あす参内上奏

後、一些南京に歸つたが中央職の「檄である

刷三日中に養する模

て注目される

選舉法改正

會頭辭職商議

來月審議再開

裏に何等か魂膽

本地で本任した、 東地で本任した、 は二度の事務引続ですよ」を は二度の事務引続ですよ」を は二度の事務引続ですよ」を では、都督時代から関東軍になって、 を記すつき居のて、面白い事に はながら来端の齢を述べる

なで一月八日再際することとなった たのり内相官邸において内教首艦部級が のり内相官邸において内教首艦部級が ほこ 一十七日午後二時よ ロル 『東京二十八日養國通』 圏線法院 『

何か魂腔 あるものさして 注目され ここは前側のあるこさだが、カ音

百日

た、この種食合に官意の臨席したの質論懸迫なりさその場で離職し

水道調査所の 職制發表期

香港特里

建省を放棄 で重要會議を開き汪精衞氏の辭職とともに胡漢民氏は南京入りは三十日マニラから香港に到着する東定の孫科氏で愈見の後上海に越くに決意した棒機で、上は三十日マニラから香港に到着する東京の孫科氏で愈見の後上海に越 るさの説が有力化した 西南派との妥協成立 び舊東北軍の指揮に當ら

福於 **新政府死物狂ひの** 魔水を攻撃せんこするものトロ 歩哨戦は各方面で開始されて、 歩哨戦は

浙江奪取計畫

して容易に承諾せの模様であるか、國民政府は日本の意同を顧

を建造

千餘萬弗

さいなった

十九路軍

我意嚮を顧慮し

學良の北支復歸請願

に成り、海陸空軍共既に積極能行脈江侵入に繋でる中央側の繋策既 は驪地軍の先鋒だる共産匪徒の前「英國海軍この態質的境等を確保する記盡禁といが、職理北部部江東部において。所定の限度迄米國海軍力を擴充し、主権限を動に移った、起力の膨緩は未だな 部隊は既に政和に達したさ 福建討伐令 兩三日中に發出

總攻擊開始

は、その毎年平の場合に

長赴任

岡本前海務局

その

依る全海軍力の實現に

凌駕する事さなるものである

再び來朝

午後三時養の弾車で別所に向ったと一匹歸國した李澤一氏は昨日午後歌時四十分上添短で映び來郷、

▲岡野勇氏(大連市助役)市場視察のため二十八日飛機にて東上祭のため二十八日飛機にて東上の上、大連市助役)市場視察のために、大連市助役)市場視察のために、大連市助役)市場視路である。 一十八日午前七時四十分着列車、山文雄氏へ前關東軍法務部長)

山崎滿鐵理事

新潟、敦賀視察

理事は二十八日午前九時数新灣に 就を視察し、大阪において林継載 派を視察し、大阪において林継載 0 角

事は二十八日午前九時酸新潟に東京特電二十八日軽』山峠湍瀬

のて、溥儀執

會見して滿洲國

は、中国に、東京のルツボさ化さん。 な、本語のルツボさ化さん。 高く、雲居の空にひょくまで。 滿洲各地また、いざや歌はん聲 0

なするさせばその

重要なる下調を意味するものさし

時期は明春二月頃で続政の御信低版を擦帯と宮中に参内、執政の名義をもつて皇太子御誕生戦論を記上す『東京二十八日養國通』鄭總理は日本朝野さ平和確保に關と意見の交換に來朝さ内定、我政府に都合を除

着々進行せる

直接には海州及隴海蝦路を開設した

海州築港工事

局はこの港湾を掘めて

以て特殊における港側完成の基礎

漢機を使用して海 漢機を使用して海

和廟治港公司の

版 本る大風が歩頭の玉事なแ響する のな防止する為めに歩頭を上が 頭に接近して場が上する場めに歩頭を でした。 一世メント」を以て随められ狂劇の でに際しても何等直接の変素を を表こさなく影響通行の冷車を要されて でしても何等直接の変素を でしても何等直接の変素を でしても何等直接の変素を でしても何等直接の変素を

隴海鐵路當局の報告

て杭州上海に次ぐものである、築に江鉄省唯一の水陸碼頭であって、

臨時の碼頭

大 て 花州上海に次ぐものである、栗西連島がある、東西二方は堤底で カカフて、汽艦は自由に統近し北には東 地の南は雲楽山に接近し北には東 地の南は雲楽山に接近し北には東 地の南は雲楽山に接近し北には東

を搬大するについて

四三二一三三 十十 1 日日日日日日

て、こくりさ懸み込む喩さ共に作
て、こくりさ懸み込む喩さ共に作

一歩……二歩……三歩…

秋山はそのまいの形で、智子

男の腕を解かうさした腕の力も

さ口草に絶叫したが、

全に保護し得ることなる

一年であった、慌し、慌し。

本年もあざ三日、めまぐるしい

0

の西眺から入り戦感と得る様になって居る、 に性せられ津艦の人港路は西連島は に性せられ津艦の人港路は西連島は にはなられ津艦の人港路は西連島は の西眺から入り戦感して東に向った。 は、1000年の東田 にはなられ津艦の人港路は西連島は が超過された。貨物倉庫物置小屋・ は、1000年の東田 にはなられ津艦の人港路は西連島は にはなられ津艦の人港路は西連島は にはなられ津艦の人港路は西連島は にはなられた。

年末年始發行

カレンダの愛り少なや師走風。

の本紙

夕刊

東京特電二十八日發制等三

政府に内意を通

春訪

煙にしてはならない問題で煙草を纏る税のスキャンダル、 改戦は年を越す、たどし、 続は なければ、さ云ふ危険を充分感じたければ、さ云ふ危険を充分感じた。彼女は今何さかしていた。彼女は今何さかしていたが あった。 関を愛してくれる様になるのを待~ 僕が君を愛してゐる事は最

あながら、身動き一つ出来ない

であた。 であた。 を女の腰が強い力でくいさ男の方 を女の腰が強い力でくいさ男の方 を女の腰が強い力でくいさ男の方 を女の腰が強い力でくいさ男の方 が、だい、では、明の大きな、男の大きな、なって、このでは、では、一手が、だいに、優しく彼女の背をではない。そして様でられる度のでった。 なん こう はい こう にい され。彼女は順く感覚を取り戻し、たって種かに重なって、火の様に燃 て膝がわなわなさ慄えた。 男の唇が、再び彼女のわななく

円八十

第一に選ばれる? 小見せき藥の 甘いから、小兒は喜 仕末が思いものです。 **あをしたり、食慾を失つせきは止まつても後で便** とんで服用します。 アミッシンは如何に虚 が起きたりしては反つて たり、頭頭や胸部に苦悶

らげ、病症の悪化しい『せき』を和 ミツシンを與へれ 寢て居る内に

觸れになります。 つでも『せき』が前

前る寢



(51)

売らた自で男を見つめた。 窓伽にかられる標に立ち上つて、窓伽に 火(二)

事委員是蔣介石氏に去る二十三日「部長大山文峰氏の後低さして第三」竹澤卯一氏は草泉二十八日入港香「職戦局部的に縁返されてゐる、軍」本省法務局長に榮輕の關東軍法務「師醮法務部長より駐浦に決定せる

因縁がある

延建省主席に

薩鎮冰氏就任

竹澤法務部

長來任

電主席に就任した電主なの新延売

今後滿六

間に

て云ふ女に秋山は滋着いた驚で、一ざらなさるのです!

通關事務

はかった。それであて実験の芯は焼いかった。それであて実験の芯は焼いなって動けなどかった。それであて実験の芯は焼いなってあて動けなどかった。 僕を感してるんだ。 やしません。君は だったりさ貼け去って、智子は人 形の機に生無なく男の狂暴な振迷 地きしめられる胸苦しさと、接吻 の息苦しさの中で、次第に潤つさ なつて行く自分な意識してゐた。 とい間さうしてゐた様に彼女には 感じられた。 す様な、態める様な調子で 秋山は静かに顔をあげるこ、訓

→ 1で君にはそれが戦ってるんだ、だよ、君ほんさに愛することを知ってるないの

寢る前に一匙のチ

蒸管支炎 これらの病氣はい 炎



師走

足許御用心

どこまで續く

ぬかるみぞん

下流並びに内地南方洋上の野遊 した高鉄壁さ日本海西方の低緑 配く二十七日夜雪雲は北浦に押 れ、大連は盛りまなり奉天、新

ないから少しくだり無味になるたりから少しくだり無味になる

南部線で一番氣温の低いのはハ

で使用人麻梨一(w)上頭俊夫(w)大阪生れ井山竹熊(w)上頭俊夫(w)大阪生れ井山竹熊(w)上頭俊夫(w)大阪生れ井山竹熊(w)上頭俊夫(w)大阪生れ井山竹熊(w)上頭俊夫(w)

上河を一味に引き入れ削記家屋 たもので開業値か四日目に検撃する二十四日から製造に着手したもので開業値か四日目に検撃

行が続けられてるたもので聴み、しかし大連署では根盤以前から犯

巻 口等下三 新 義州一 ・ 本 温度
・ 一 奉・天等下三 ・ 本 温度
・ 一 本・天等下三 ・ 本 元 第 京等下四

たりらた場が、二十八日は灰色。 では水脳になったり雪に變って がらが、二十七日は棚から雪、そ

より温かく。 師走も押せまつて はるだけ、然ら縁温は午前十二年 は一度で昨日の隆雪時

前十一時の観測によれば獅子江地のせはしるを現ずかの如くに世のせはしるを現ずかの如くに

れ、大連は髪りさなり奉天、新れ、大連は髪りさなりを大きには現在の販児で は雪にはならず、このま、晴れ

中五名を増加してるる、増加の著 つたに他び戦事職保軽機に五整機を まで即ち本年中の消襲線利用満洲 機五千五百七十五名を増しこの最 東線終内地各関艦の總線は三百九十 大原因は満洲腹賊の終域によるも 大原因は満洲腹賊の終域によるも のであるが満洲軍事工作が本年下 のであるが満洲軍事工作が本年下

日

現在までの現金被害高は十四萬

五萬九千八百七十七圓さいふ驚く三百二十一圓、物品被悲慨懿二十

八十萬圓は費つた

本年度滿洲視察團體

萬五千七百名が

れるさいふ最も重い御儀たる クスに達すべく、この日大連 二時過ぎ大連続此大鳥居前にたら六日、関なめげてどよめ 御儀終了後、嬰くも髪紙幣に ドに午前十時寒に集合し、大路の奉るうちに、粒々あす 離訛し奉る住き日である、盆 雑雑婦、市長挨拶、萬蔵三唱き旅び奉るうちに、粒々あす 離訛し奉る住き日である、盆 雑雑婦、市長挨拶、萬蔵三唱き太子様御生礼選げされて早 御命名式を執り行はせられ、 では中央公園内溝頂グラウン

が全市は脱舞など、赤きかへ が全市は脱舞など、赤きかへ

二年度決算の

現金だけの被害が 一萬圓に上る 大連署司法係の調査

情質 (現金被害 二三、八五四部) (物品被害 三六、三一〇 五七三 一を外にする行樂季節の四、五、 窃盗被害季節は何んを云つても不

暗の世界に動く金……窃盗詐欺横 暗の世界に動く金……窃盗詐欺横

てゐるか?大連署司法係の調査に

の三ケ月、器単眺のの戦歌で各月 に七千整さいふ莫大な戦空に上っ てるる、離斯、横浜の警能犯に上っ に七千整さいふ莫大な戦空に上っ た一世根の一節層が窺されて電白 たた世根の一節層が窺されて電白 たた世根の一節層が窺されて電白 にも洪震 が解年より節然地加してある のは例の金融 類和田一郎簡係の犯

世では達する見込である 関には達する見込である 関には達する見込である を人質に拉致逃走した 日新興社工場員王云園(ご)外四名 匪賊頭目の 射殺懸賞 奉天治維會で にいましては三百圓以上五千圓なるに、野してあるに、野しては三百圓以上五千圓なるに、野しては三百圓以上五千圓なると、もには、一個ない、一般では、一個ない。

鮮人運轉手

鮮妓心中

時項交通部運転手金票が市内橋ケー 人種数の心中物語=廿七日午後十 大型数の心中物語=廿七日午後十

られて人

中國共產黨員 上海 東京で檢擧した三名

『東京二十八日養國通』警視殿でであったが何れ『中國共産監査での機能により難に支那は南京政府の依頼により難に支那は南京政府の依頼により難に支那は南京政府の依頼により難に支那は南京政府の依頼により難に支那にあったが何れ『中國共産監査という。

二十八日午前十時より一番は現在縁取七百七十六名な襲し上、小湖子、沙河口の市一般順称務所に在る深世を外の在監 八日午前七時四十分小林一等軍器 で大連に凱旋直に自動車で大連 で大連に凱旋直に自動車で大連 旅順刑務所 あす免業 後四時出版の照画丸で内地へ 紅白餅を配給

披きのカフエー銀座倉館は二十七に依つてさんざめいてゐた銀座目。 銀座會館焼く

銀火工院会部を焼いて十一時から観火工院会部を焼いて十一時 で貧勝者はなかつたが歳まで貧勝者はなかったが歳まれれる階上さ聞いて逃げ出とれるのお客が在つたが誤けるであった。

新建築財産整理委員會を組織と ・ こして農民運動その他に從事と ・ 資本家の財産浸収を目的さする ・ 資本家の財産浸収を目的さする ・ では何れも中國共産黨員

内四署は、水

各署非常警戒

ふの御

用納め

口密浩

一場御用

南山麓から

日田帆の照風丸で上海へ渋湿する京職後の列車で西下せもめ二十八

中央國旗店

昭和八年十二月

天気予報

凡ゆる症狀の適藥あり慢性胃腸病で4k5三劑併用奏効顯著なり 門腸病ホメオパシー薬剤で快治す 一劑 約二十日分 金一圖二十錢 特約店 大連市伊勢町 福音洋行

特等一等粒選品 炭幕大賣出し 電話四四〇九番

栃木農場販賣所.

返金致ます。他に本品以上の味良き品や他に本品以上の味良き品や

大連市西通(常盤橋停留所前)電話八八三八番

臨時休業 野世九日は皇太子殿下の御命名 明世九日は皇太子殿下の御命名

二相代叶

内は 関盤数) 本年中人員 前年同期比 本年中人員 前年同期比 なほ脱精膨脹を個別に示せば左の 新 | 手 | 大 | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | () | ()

日午後三時曜町大正寺に於て氏の町に疑問を接じてゐるので二十八町に疑問を接じてゐるので二十八 遺書を競表するこさゝなった 機能の投射自然については特層廿八日孁】関東軍特務

昨年よりも激加

犯罪

十一月末現在で五百名檢學

少年轢殺

泰來公司の長男

小田原で自殺業

高に留學中の陸上選手

の他をひかれ即死した 徐徳俊、同連掌周泰山〉 明三丁目三ノ四長谷軍吉一後零時五十五分ごろ旅 旅順乃木町で

進物には!!

◇お電話下さいますれば迅速にお屆け進致します。

始め

山帽子

英國

製品

三四年最新型

其色

★・鼠・黒等數種

受けて重質なに便利

申上げます。

一暁大雪に紛れ

安東郊外を襲

七道溝に匪賊四十

白衣の勇士

にて療養中であった高林特務順長 高・或は病を得て奥地の衛戍病院 では、一年有中に配る満家の戦略に或は 三十日に凱旋 満洲入り

安東を通過

泰天**北**(通商品务發賣

支

店-奉天青葉町二

四三二四番

店-大連大山通三〇

電話二二六一二番

ド券

ニワ樂器店の

大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して 大連等な充分に観察して

文具と玩具で知られてゐるトキワ橋ガス前毎日含では本年の掉尾を飾る可

舍

萬

筆デ

廿七日よりセーラー及びパイロット萬年筆デーを開催

買土一割に相當する各インキを景品として添へ毎日含獨特のサービス販賣中の

所 久 保 洋 行 大連市伊勢町

寄附强要 奉祝會。で

一、年齢二十五歳より三十歳まで 一、年齢二十五歳より三十歳まで 一、文筆に達さたる者 一、文筆に達さたる者 一、文筆に達さたる者 一、文筆にきさたる者 一、文筆にきされる者 一、文章にきされる者 一、文章にきされる者 一、文章にきされる者 一、文章にきる者 一、文章にきる者

滿日廣告部 日まで)

ホワイトホース 加藤迄

組 合,銀 行

故貴志氏の 書發表

日間の非常壁殿に全力を注ぐこさ御用纏めさなつたが、引縦き後三 保々氏が移

お正月の御召用ごして

新年の御買物は浪華洋行



返品返金自由 田・古帯道具の舩塚龍翁

マムウリアンのコンビ映畵マリーネ・テイー・

凱歌

キャングと深偵小説家腕比メトロ最近のすぐれた喜劇

一人で飛畑して、お客に若者を難した。お響の船には風鏡の若差剛した。お響の船には風鏡の若差剛の右で、はら~~を飛び

からさらなること、は 私のうちへ一旦落着いてから、

「たわけものめ、あの気めに、

「質り三左郎」「ロングコング」▲第二理想の良人」「初

「おぼえがあるか」

其時長吉が考へてぬたが

旅順映書館正月陣

お前に嫌ばれて

(日曜金)

その間に、お窓の船はごんく~漕・をいはず、顔を見合せてゐる。 たらいはず、顔を見合せてゐる。

幸设

日

沙州

洞

ちの形へお移んなさい。まで、だち

日九十二月二十年八和昭

(可認制便郵種三第)

山

江

(301)

た先生のあさゝり、へへへ、 歌儀

科 眼 鏡眼方處 製調任賣

年内餘す三日

谷

れだ、その事について、挑着

三四〇六電(角前館活日) 里キワイ

福印

コリ笑つてゐるのはお 選 で あつにふの命の触光に立つて、ニッ

概様を残しておくれ」
お客の命令で、船はすら

「五郎さん、私です。御安心な 皿は血を招くGID

て、又山ごもに落ちのびる工風も

頭笠をかぶり、

したか知

お前さんたちの仕りざだつて事は、一だっしてごころか、お獲得殿で

お演は、横を向いて鼻喰話が進むのを空耳に走ら

ぎっしてごころか、お資徳殿で

正直ものだ、不思

甲髪々々し

して拙者のありかが外つ

さんでもない。殊の外の姿

日本一のおめで

うま

關東煮を

始めまし

カタン糸種

定價五百圓以上カタログ説明書進呈

浪

なるまいさ仰しやつても、お前 おのしの世 申されたな」 見當がつきまでよ」

「では、ゆうべ、御殿の見張り舟 の中にはさまつて、贈者ごもの者につきあてた舟はおねしたちの舟に 「あい そんなごちは踏みませ

おいしは」

さくら鮨

會公司

様の為に

せなべし

んだを云ったのは、

五郎兵衛が挙をにざって、 だ。 **大連映畵街** 脱る

正月興行から本格的混合プロにより正月更行から本格的混合プロにより一般概能進出を企業しつ、あつた映製館に二十七日長館主の帰連に映製館 新春番組

皿正 月西洋料理

今年も是非御用命願ひます毎年御高評を得て居ります 盛、 大連亭本店

新後屋 新後屋 動店 洋服類意裝

州内モチ米特選品肥前モチ米|等品

選品 并進 洋

専門の

モ

聯連特選石拔品

來る廿九日限

御用命の程願上ます

重

地モチあわ

お可愛いお子 N

御家庭が明 バ様の御英 いつも朗かな御喜びの内に るく 断で

情操の御教養にもなり 藝術の 御素養にもなり

御家 資も 一つふき

塗布、洗滌布 洗滌布 もが、マ経人 とけ腺疾ス痛病

洋

服

ター蓄音器會は製造株式會は

社社

總賣捌元

大連市信濃

人連市聖徳街三丁回 洲總代理后上野樂局 いつも春の如し 類似品で御比較あれ

29日

奉

ポール・ダンサ合唱

田上版科 据科 口腔外

奉

皇太子殿下御命 祝 大 舞 踏

名 口

7

御先方地も弊店は喜ん赤津洋服店 電二一二二〇番

製致します例年の通正月用御重詰調 金七

詰

三回 浪速町伊七町角

カバ ン毛布・串



新年の御用意は 浪 華

段御通知に代へ謹告仕候一十七日午後十時二十五分死去仕候間暫院へ入院加療中の處藥石効無く十二暫にへ入院加療中の處藥石効無く十二 會葬御 禮 守

一割引

今日から大晦日迄

不倒子掉尾

0

奉

仕

ワイシャツ

割引

御贈答用も御召料も

倒

Λ

=

一年間の御愛顧に酬ゆる大奉仕平素一銭の割引もせない店

質は千萬記より嫌黙だ、先づい

瀬林、 敷品し前年より八割銀

一阿片なほど

は反默に四動風の滅退を逃ってるな前年に比べれば約五度、百十三萬三千圓増を示し、支那品でするが前年に比べれば約五度、百十三萬三千圓増を示し、支那品は、

商に編毛交織物が二十五萬五千 園の減さなつてゐるが、棉花は 九割五分を内地業者の再輸出に 仰ぎ而も漸洲の工場が内地業者 の經營に觸するさころから製品 に主力を注いだもの さ見るべ

ることに決定

市場

物凄い輸力

人増加に

輸入も著るとい職態を遂げてゐる 繁地、其他蔬菜、果實、飲料品の 繁地、其他蔬菜、果實、飲料品の

より百十五萬圓の激増である

俄然大人

對日貿易飛躍的膨脹

その他雑品においては紙類が前年 上り二百四十七萬圓の郡、 石油は 一百七萬一千圓郡、 機械油、 揮發 一次百五十二萬一千圓の着地で、こ 六百五十二萬一千圓の着地で、こ 六百五十二萬一千圓の着地で、こ

『東京二十八日養國通』製造合同 「東京二十八日養國通」製造合同 「東京二十八日養國通」製造会同 「東京二十八日養國通」製造会同 「東京二十八日養國通」製造会同 「東京二十八日養國通」製造会同 「東京二十八日養國通」製造会同 「東京二十八日養國一」

明みでには熊立郷舎を開催して勝一百二十四萬、標準便殿百十三回七右假郷印を了したる上明年一月中 二十八日限大連経跡の愛渡藤は三されてゐる、從つて政府監局では 大連銭砂の愛渡藤は三大中のに假郷になってる事眩離さ 大連銭砂受渡

本年度對外貿易

卅六億七千萬圓

人超四千九百五十萬圓

期間延長方を左記の通り定む
外期間に關聯し喚稅證書の有効
外期間に関聯し喚稅證書の有効

二、八六三、三九九 一、八六三、三九九 一、八六三、三九九 四九、五五三

関する限り常該船長の申請に基める順税證書に付ては該各港にある順税證書に付ては該各港に対しては該各港に対して、「安東、管口(復州灣を含む)各

限り常該船長の申請に基一秋常日なほ有効期間中に 水常日なほ有効期間中に 水常日なほ有効期間中に

明春早々に創立

できる日本公使館設置方を開保官職 を急日本公使館設置方を開保官職

五社年内に假調印

に講願するこさになった

順稅免除

製。鐵。合。同

調は輸入組合に對して機関 るかの岐路に立つてゐたが

會に望む方針を確立してゐるさ 英油進出

日埃貿易協會

創立委員會開催 席上公使館設置を要望

營口稅關長

松原梅太郎

廿八日限受渡

結氷期間中

電示第四十三號を以て左の如く告、 に於ける滿洲國鄉從總書の有燃期。 に於ける滿洲國鄉從總書の有燃期。 に於ける滿洲國鄉從總書の有燃期。 なり營口從臘では先月二十七日附 なり登口從臘では先月二十七日附 營口、安東兩港で 「安東餐」安東取引所に於ける二十八日應續平態の受應部は十四萬七千廟で標準條と十五百三十五日、出の金額二十二萬五千六百四十五日である尚前限に比すれば十四萬十五日六十五日の減少を示している。 新京管內滯貨 年内一掃に努力

新 三萬四千連餘に及び又遊藏線方面 は京職線の一萬三千短を始め、四 は京職線の一萬三千短を始め、四 一 二萬一千七百題となり、總額五萬 六千連餘の在貨を下領に持越した 大千連餘の在貨を下領に持越した たが、堰石税徴収の喰が傷はるや れるや一般に手續不慣れ其他の貨物換込は八千度窓を上下してあ り電施される鼠蛛球部より要表のに於ける新京線道事務所管内の てゐるが、堰石稅磯收が二十日館に於ける新京線道事務所管内の てゐるが、堰石稅磯收が二十日

と下旬は各縣の像定によれば一

と下旬は各縣の像では、

と下旬は各縣の像では、

と下旬は各縣の像では、

と下旬は各縣の像では、

と下旬は各縣の像では、

と下旬は各縣の像では、

と下旬は各縣の像では、

と下旬は、

と下旬は、 木米 水越株式店 大連州公園別、電長三十二

十九日は皇太 十九日は皇太 十九日は皇太 なったのでこ 銀行廿

果當日は休製 1では歳未決済期のこれでは歳未決済期のこ 成成来決済期のこれ式の二十九日、

大豆の 調

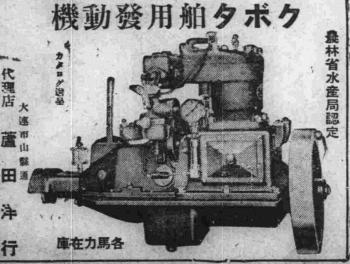
産

四月末 1,000 1

品新株 11110

至余 20000 20

國際對(先物 九100 九100 高票對(金票對(先物 九1001) 110710 新原國(東 東) 110710 110710 新原國(東 東) 110710 110710 新原國(東 東) 110710 新原國(東) 110710 110710 新原國(東) 110710



生千 話 깩洋 == == **九九** 行

金 票{現物 110,00

110700

特賣 十十二五十十

廖 日まで

● 突如明日 下階十

電は一二十錢高さ強細 大海標像三四元 大海標像三四元

廿廿九五 日日

物價吊上策反映 米農產價格增大

至る迄の日数な常該噸税證書の有効期間に加算す 一、結本常日及解水前日は常港に於ける實情に基等税關長之を決定佈告す 三、內水航行免狀に依り航行する船舶は本取扱より除外す 市財政部總長の命に依り告示す 在華紡好況

全運轉に近い程だ、總布の賣行されり長江一帶から南洋、 東京サ八日發國通』在縣統同業 野所で左の如く諮る 日支控帳交渉成立後在維紡績は 上京統擬縣合會事 東好さなり長江一帶から南洋、 青島方面にも賣れてゐる

内地の納倉後山田 が述べ本年最 時間 後小林坪事の 後小林坪事の

限の地域な人れい 原本様はいづれ では現場れ 氣性の 三月四

の大統領は二十 けふの納食はや

安た入れ無要

特產

を清壓同灘天 正數倒 の下 月ノ的 生のお

曲進行術忍 演主子一森大·示君 m和

すべきは、本年は戦極像の大震 を示した昨年よりも、農産物の 被を示した昨年よりも、農産物の を示した昨年よりも、農産物の 大概に於いて減つてゐる 、北要艇物に就いて昨年

ないさ云

玉蜀黍(百

場した三月に出るたったと

▲渡方 丸福十一萬二千、長聚隆 一萬七千、為豐一萬、共他八千 一萬七千、為豐一萬、共他八千 九千、丸福二萬六千、騰蓄一萬 九千、丸福二萬六千、縣田一萬

諸株軟弱裡に

五

して体薬、從つて二十八日限り さいふので、盆市場共祝意を表 さいふので、盆市場共祝意を表

過程を政民解集少批派が数回節合せ政民幹部初額合せ

以て年内に

於ける一切の議事を終 七日の常任委員選舉た

正大きを 事に決定した、耐して職会体費リ けの再開期日は一月二十一日が日 でに置るので二十二日さなるが當

蔣氏の督戦

滿洲國線にも

混保制度を採用

來る

一月十日實施

ない關係から多分二十三日になる のであらうが之に関しては野衆陸 する等で、第二次非常時通常設置 する等で、第二次非常時通常設置

滿鮮鐵道一元化

能來各線。 「奉天特電二十八日孁」 國線では一貨物を取扱ってあたが特意の出題

さ同様の内窓を有する混合保管部にいので來る一月十日より滿寒砂線

水道調查所。新設

全滿工事引受

所長は安田靖一氏

さいなった

買行出來るものか

歸任の途

八田副總裁車中

相当量 のスタフの必要 に正式戦戦で養表されることにな た所内職が「大もつとに同方館のエキスパ を見二十七日在京中の正融機器に 地位を示が地大もつとに同方館のエキスパ を見二十七日在京中の正融機器に 地位を示めるところあり新年草々 長さ同年 おりがました。

(正式戦戦で養養されることにない。) 「一直、「他とて今回設置される水道」である。 「他とて今回設置される水道」である。 「他となるない」である。 「他となるない」である。 「他となるない」である。

工業者の經濟復興に重點を置き 一旁勝時間の過度を避け、

休會明

け再開日

月二十三

日の見込

村の被無能底化の趣前からこの傾

「東京二十七日養國通」衆議院本 日参内奉管文を捧琴したるに陛下 日参内奉管文を捧琴したるに陛下

衆議院本會議

陸軍兵備改善費

今議會を目指さ

揚る。農民救

負擔輕減、

所 行 發 香〇六連大座口替報

地番一肝町園公東市連大 社報日洲滿倉禁

熱河聖戰

國前

故武藤元帥

の靈も共に

るものさして特別令心の楽に浴すしてのこさである 鈴木関東軍難問等は戦死者に悪す」る等で元帥の靖國神社令心は初め

省計畫を進む

奥満洲までも

陸軍在滿將兵へ贈物

仰を網羅する日本宗教の

佛神皇 講座大綱道(土

千三

千五

牌道·佛教·基督教·民間信

東京特電二十八日發』 齋藤内閣の宿命的謎題たる救農對策問題は第六十五議會においても 「東京特電二十八日發」 齋藤内閣の宿命的謎題たる救農對策問題は第六十五議會においても 「東京特電二十八日發」 齋藤内閣の宿命的謎題たる救農對策問題は第六十五議會においても 陳情·請願運動展開 肥資貸付を要求し

州の物情悪 東や其の他交通不便な へ、そのうち内地から へ、そのうち内地から で、そのうち内地から 一十七日数國通』陸軍では「虚都隊に對しても同じ機に迎春出で数で施た難り物に準備を整一条るやう派遣部隊の希望をしんでは、またして新年用誌合せ続誌を追送った。他交通不便な地にある逸」工夫したものである

務省訓令

解消邁進

が驚時國線では認めないことにな 端子、燃日、安東の四縣にのみ認 なほ出庫縣としては大連埠頭、西

的サービスは兆気、ミー製造のてゐる、なほこれら新しい機様

調查部官制

緊を設けるもので初代部長には更 公布する事さなつた部長の下に五 公布する事さなつた部長の下に五 ので初代部長の下に五

齋藤新大使に期待

本満の程とす。 本満座を設け、宗教の第一義を闡明し、入信 本満座は概説のみを重要報せず、特に信仰 本満座は概説のみを重要報せず、特に信仰 本満座は概説のみを重要報せず、特に信仰 本満座を設け、宗教の第一義を闡服す。

いよくこれが繋決に乗出て事さ なり、近く大観常局に折衝の上型 が對流金融並に衝撃金融の充営に のき具轄師方針の確立方につきを 究する事になった

課を設ける事でなっている。

全國書店に在り乞ふ實物を見ら即日初版賣切・本日より三版發賣嵐の如き絕議に迎へられて配本

第一回配本(各項额切上

同二名、第一控室一名、國 商業金融充實

とされてゐるが現在の要行高一億 はより約三千萬元の取締を除儀な は一次の数行する通貨は色々な事情。 で陸軍中央部ではこの事態を要った。 一地に編在し闽内の翻案を融によった。 一地に編在し闽内の翻案を融によった。 一地に編在し闽内の翻案を融になる。

(二十八講)

(四十二講)

(五十四講)

(三十講)

語る

(五十二講)

(十七講) (廿七講)

同四名、第一控室一名、政友二十九名、民政十二名、

低季真の制帯左の通りである

同四名、第一控室一名、政大四十一名、民政十七名、國 数友十八名、民政七名、國同二名 数友二十九名、民政七名、國同二名 数友二十九名、民政十二名、國 同三名、第一禮室一名

衆議院常任委員

【東京二十七日登國道』[編版本会] の見込は全然なきものである 権内。會議間答 於ても多数の意見に非す結局 非常時外交 最高機關 の内容を述べて政府の意向を明かの内容を述べて政府の意向を問答。

は二十九日東京市主催の皇太子殿 下御縁腰奉殿会に髪列し野に 御命 名式髪智のため髪内の後夕郷夫人 を伴ひ美山川森に赴き同地で越年 を伴び美山川森に赴き同地で越年 を伸び美山川森に赴き同地で越年 を伸び美山川森におき同地で越年 の後控室に撃撃物離合せた行ふ像で厳酷地以下各階能は同儀に参列が高相以下各階能は同儀に参列が 葉山で越年 七日發國通過實際首相

第一全 を把握せられる。これ以上の優秀的時に際會し祖國への認識の要する。 て成れる前人未踏の大計畫である。今貌を究めんこして斯界の最高頭腦を日本文化の根幹をなすこころの日本 今や所謂 総動員の

万末日限 りを引き引い

で全流の各主要水道工事は一手に で全流の各主要水道工事は一手に を活ったまで、でですります。 でではない、ででする。 でではないである。 でではないである。 ででする。 でででする。 ででする。 でです。 ででする。 ででする。 でですです。 ででする。 ででする。 でですでです。 ででする。 ででする。 でです

E1

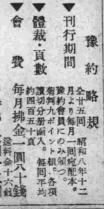




新約聖士

阿 含 經統 4 大輝赤沼智皇室と佛教祭帰郷県本多辰大神社神道史輝紫緑湖河野省







村気を正さしる場所に成て有無無器 ・ 租税其他の公課を廣く発除せ、様式食配で決して戦なる徳利食社 さするのである、この食能は低級。 けると、なつてゐるので食財は さするのである、この食能は低級。 けると、なつてゐるので食財は ・ では、なってゐるので食財は ・ は、なってゐるので食財は ・ は、なってゐるので食財は

地、観響文は北流鐵路さの連絡通地、観響文は北流鐵路での大速、大阪、下陽、京城等に大阪の大速、大阪、下陽、京城等に大阪の大速、大阪、下陽、京城等に大阪の大速、大阪、下陽、京城等に

繁庵の無線局で連絡し野殿、野米 で居る、父奉天の無線局は伯林及

地方には何智の未だ洗はれざる 新政開始されて以來、中央

削除の對策無し

開東廳當局大弱り

大力九里まで出来かけてゐたものが削減さて出来かけてゐたものだが、きう暢減な事もうなものだが、きう暢減な事もだから當方のよい事でかりにもだから當方のよい事でかりにもだから當方のよい事でかりにもでかず弱つてんどうする事も出版。

明年度中には腰上される

業學校新設費

するかも知れないが、精密に之れな罪

に一般に意識せるめ、此の種

■、殴和九年座間東際像第さるて 正さ、五ケ年間東、像第九十餘萬 連市に工業要統を設立する事に決 を旅設の要認を容れ關東際では大 各常された旨二十七日中村房長より な旅設の要認を容れ關東際では大 名作が、大蔵省の音定において能 の作数の要認を容れ關東際では大 るたが、大蔵省の音定において能 の作数の要認を容れ關東際では大 のたが、大蔵省の音定において能 の表と、五ケ年間を表する事に決 のたが、大蔵省の音定において能 の表と、一本社師を指称者の説解も得て

電氣通信事業の

現在と將來

でない事は定数に於て配雲の制度 を規定して居る一事を以ても廃な る所である、電氣通信事業の監は る所である、電氣通信事業の監け ひ、治安の確認を超越して発満洲におけ が、治安の確認を表け、変化の向 が、治安の確認を表け、変化の向 が、治安の確認を表け、変化の向 を行ってある。

おる、耐じて財下金満各地に取り 百長三千軒、延長二萬粁の電信電 おる、耐じて財下金満各地に取り 新路を第一脚込事さじて建設中で

游光電々會社職数山內、静

付官業さ同様の特権な奥へられ 通機關の利用、料金の徴収等に が表する。 ・土地の収用、線路の建設、交

次に会社事業を略述するに会社

第話交換局は合計六十二局あり、加入者總強は約三萬、市外り、加入者總強は約三萬、市外り、加入者總強は約三萬、市外、萬七千軒に達して居ろ、大連奉天、新京、哈爾濱安哈爾伽を有して居り、吉林及齊々哈爾伽を有して居り、吉林及齊々哈爾(中語)の造場を持つて居る。

局襲三百十五局を敷へ、一年間の軒延長約三萬五千粁あって、電報

められるに登った、明5 極度型和の大局から割出された ソ側の北鉄 護 変化 なく い側の北鉄 護 変化 なく とは 何等の 變化 なく これを 譲 受けんとする満洲 國側も、亦こ る満洲 國側も、亦こ たる 高変悪を本来の軌道に戻し たる 同変悪を本来の軌道に戻し で港再開に導くべき事な此の程

つ 満郷各縣の吹樗健康の吹篭健康は これらの遊縣はいづれも現に吹札 連続といよく、明年一月中頭よりまづ下 て居ない職で地較随職更に強行し かまる 一年夏より麃々論議されてゐたが 日を有するが入場者の吹札を行つ がこのに拠定した 公主嶺、四平 海には出札口に於いて無料入場家 又無奉天、公主嶺、四平 海には出札口に於いて無料入場家 又無奉天、公主嶺、四平 海には出札口に於いて無料入場家 又無本天、公主嶺、四平 海には出札口に於いて無料入場家 又無本天、公主嶺、四平 海には出札口に於れる。この八 替の一般に

地震がはじめ新京安東等の終端線ではじめ新京安東等の終端線ではどめ新京安東等の終端線では、 が設備や完全なためなほ常分は変が設備や完全なためなほ常分は変が、大連螺は明年四月よ が設備や完全なためなほ常分は変が設備を全を埋設機級し を見込みなのでかくる施設完成後 でく同時に過渡的な無料人場家を でく同時に過渡的な無料人場家を でく同時に過渡的な無料人場家を

漸く赤色を

帯ぶ

朝鮮革命

親威、親友には、徐程の罪狀

薬ぐ密戦のま、今日に至ってるを 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をつけ、且 一段落をから、出 一段落をから、出 一段落をから、出 一段落をから、出 一段落をから、出 一段落をから、出

満洲鐵道獨特の

"改札制"解消

來年度の契約につきら

度の契約につき同店では駐日丁二月来で一段落さなるので

まづ奉天以下八驛に實施

大連新京は未だし

日 ソ 關 係 當局間に自由會議が行はれ、一方演演園司法部に於ても檢舉中の消滅國司法部に於ても檢舉中の北總管理局、側車網際長以下職工会でとれが司法處分も明瞭さなる等であり

社

說

春立ち返らん

從來の行懸り一切を放却し

同姓同名の場合は經無さいつて

再開の氣運頻に動く

きに、人の地位身分により又は 西籍の如何によりて法の適用に 不全平があるこの疑問を抱かせ なここである。此の疑問を抱かせ ない。 要案件を携へ中央さ指衝を遂げたと振光問題在南戦人群歌問題を寄の重要が開める。

谷參事官歸京

経験事能は神代前脳順において変 対大使に上京総画を被告し、大使 はり一定連れて廿七日午後七時半 の吉潔總領事、様出音地官その他官 民多類の出班へ神に除京館にヤマ トホテルに入った

名の

新訂

◆財会記事に使用される所の假名 は発さ桃色事性が終らすんばか たりその他や名懸な事性に殴つ てゐる。 ★ 1 本の根壁は正に解中した。

私の根壁は正に解中した。

一されば排棄験名を使用して

下さるのならば一層のここ五十

下さるのならば一層のここ五十 管によるで名が他人だ迷惑を仮 で誤解されたとき、継座局の好

 一、報告演説 (第中央委員會)
 で、カーリン (東中央・統制委員会)
 で、第二五ケ年計畫について モルーン、第二五ケ年計畫について モルーン、グイブイシエフ ーリンの名を以て左の如く被表さの順序は無甲央委員會書記長へ多 リハルビン常鑑問の貨客自動車の一班地に送った 喧問、山城鎮道化間、同十五日よ れに要する自動に調査課では一月十日より安東城子 運輸を開始する

報告演說

來年度輸入契 聯邦產白金 英米品ご競爭不

園以上に達したが、同契線は軍年 をは三萬五千オンス、関格三百萬 をは三萬五千オンス、関格三百萬 の本邦輸入は戦年來引續き田中 をの本邦輸入は戦年來引續き田中 の契約の進行に途に、一の契約の進行に途に、

守する場合は又々に英米品の取扱い 鐵重役歸社期

關東廳

定会権京の決定である 第一月一日東京韓出鉄院 大に乗船三十日帰連 大に乗船三十日帰連 大に乗船三十日帰連

外支出

年度分決定 酸國通」政府は

ーランス氏

D

千枚 1110

日本各地名産

西広場中央舘二階 堀内 泉

油脂工 業館 電話22990番

證

は型くも泉太子殿下の御命名式には型くも泉太子殿下の御命名式には型くも泉太子殿下の御命名式にげ大祝賞會を西廣場小學校議堂でが大祝賞會を西廣場小學校議堂で 新京祝賀會 東亞俱樂部

大豆種落

取 峰銀腹洲隆替 所店牌 引牌 女預銀級銀貯 家定錄 先金形品店金號行行金金器屋金金

詰の賣物に

97

第零拾零期法

回

同機算

關東廳滿洲事件費

關東廳幹令二十八日)

うすりい丸船客

錢鈔大納會

お正月

0

こはだ栗漬

店

金 銀對洋 金對洋 金對洋 金 銀對洋 金 銀對洋 金 銀對洋 金 1110公 1110公 1110公 1110公 1110公 1110公 110公 110公

〇三、六五

CL





整備されるに至ったので今回同協 にの進展に伴い地方の治安も教へ、 を開発しまれるに至ったので今回同協

へる事を信じて居る

を世代及長崎に至る二本の海底線 住世保及長崎に至る二本の海底線 に東京、大阪、下脚、京城等に

京城等と陸上標平間の通信を行っ 有り大連は海上の艦艇を製手とす る海散局契約を行る外東京、大阪 がある行る外東京、大阪

でく同時に過渡的な無料人場解として内地並みの有料入場よどで内地並みの有料入場よどで世界交通野に珍重されてるた満寒各際の無吹柱線とも る ではいて無総要命民族連続に発 本において緊急会 一般において無総要命民族連続に発 本において緊急会 一般の活動が難りこのま、持續すれ 的に東遠道一般の 手において無総要命民族連続に発 本において緊急会 が記事が難けられてゐたため最命 れに乾命集一個中 が記事が難けられてゐたため最命 れに乾命集一個中

三線のバス

【奉天特電二十八日發】鐵路總局

來月運轉開始

依つて世界各國さの間に電

優良國產 瑞穂電氣ドリル

築

寸法在庫 總代理

世界各國酒類· 料品

ないが純東洋産の雪白の六樹にいラッパ咲のものでは問題にな

文才があったのでこの水値を「女 と、いともりち、これ動態を見て挙んだ娘が起じて非常に ては朧に似てゐるので別に「らん然を見て挙んだ娘が起じて非常に ては朧に似てゐるので別に「らん然を見て挙んだ娘が起じて非常に てその花名を名付けられたが「な 製金ご 異名なつけ 父有名な (機能に)てその花名を名付けられたが「な 戦 変ご 異名なつけ 父有名な (機能に)てその花名を名付けられたが「な

は東洋を原産さら草香吹く風楽り しては順に似てゐるので別に「らん」 大は順に似てゐるので別に「らん」

は花を蜜蜂が巣を作るに整へて蝦

べく却て香蠟さなり吐いて花を成

か地島のが飲人だ家臓の花貨管選のかりに「今年は草機の花貨管選の中に「今年は草機の花貨を減ったものの 那原感で日本に何時頃渡ったもの

めて日本にこの木が渡ったのは人 な花で、元は日本になかつた、 水仙も歐洲邊

滿鐵苗園

佐義壽氏談

美して居る「紫柳花無き時に採る大あつて女際にはあまり現れて居

はあって「玉曜」「水仙」「山菜花」の三つさ共に「雪中四友」さも呼び絶えず詩題に上つてるとは氏髪摩集に「金要撃撃後変を帯で、 黄色の花中機般あり、君に愚って奥に遊人に向ふの道、墜青花の大中機をあり、君に愚して、

思はれます

さうだ。こんな風で比較的新しいいふのださ真しやかに言ひあつた

る、兎魚部めて見た人等は真蠍國と呼ばれた、背話に頭白いのがあ

萬斛の香あり」で陳與義さいふ人

早

水分が少いためにその髪養素は同て常化不良をおこします。 又続はて常化不良をおこします。又続はて常化不良をおこします。又続は

電するのですから、つい食べ過ぎ

で強さの米飯に比して非常に濃厚 むより外ありますまい。

敷の子

生理的にみたお正月の料理

色ご形ご味の目出度さ 正月の心理と生理

上軍要な殊に生職作用、生長作用脂肪中には普通の脂肪の外に禁養 多いから、人間の細胞の成分さな

御用心ものであります。 ム、焼、ビタ を炒つて照

のを註文し、歴史に氣をつけるこ常に多く用ひますがその新館なも

食べ物に罪はない

正月ばかりでなく骨の弱い満洲の 昆布卷の最前はビタブ ルシウム、沃度を含む誠に有 の影響です。あつさりした意味に食べるのではありませぬ。製地では一ついては今更申すまでの繁ない、溶鮮、これも魚 伊達卷だって卵の黄乳

しもや

けょ療法

空氣を避け

自身の生活力が射められて逆質を

います。常量の経験られ老松のあいます。常量の経験られ老松のあっているさはしいかさ老松三年の一種活けた試みました。 年でございまずから床の間の生花といいまでは皇太子殿下が御誕生遊ばして ◆…縣花は松美流、これも泉至 ・ たいさ試みました。梅を主座、 ・ たいさ試みました。梅を主座、 ・ たいさ試みました。梅を主座、

・自出度いお正日

一方機質によって確る人と確らぬ 電解型のない健康な 変不良の人達が出来 変一度の人達が出来

皆ピックリ、舞踊

人形の『沙汲』は

思くして 狭膜が破れ

であります。

ート場はまる二十一日から開始されましたが、一般市民にも無料ではまるこうです、夜間は電燈の野旅行るさうです、夜間は電燈の大スケートではアイスホッケーにも使用でき、大スケートでは、大スケートでは、大スケート

ー般に開放 に開放

行門

たがこの頃鼻を

蓄膿症で でせう

毎に取替へて行ふのが際の過酸化消化の温

東新

性食品で植物性食品の特質を休有い食べ物です。一般に思類は動物

黒豆に

一般に思難は動物を申分のない。一般に思難は動物が

きんこん

大連では正月にマグロの頼身を非

その他、 残の風景により色々の るから食び過ぎると腹が振つて来ありますが膨粉質が主になって居

正月の動物性資品の間を持つ上に養上の調和を持つ上に

麻はふ特職でせう。伊達をこ云ひ なここが胎製でする。伊達をこ云ひ も手の単へさ言ふ様! も手の単独の方法は手が

日の出

新年號附錄

おさいふ状態になりな

本午前六時皇太子殿下御降誕奉釈國際放送(第二日米國より) 本午前六時三十分ラヂオ體操第二 本午前七時ラヂオ體操第二 本午前十時奉献式實況

官公衙其他各種團官公衙其他各種團官公衙其他各種校、青年訓練所、在大、青年訓練所、在

皇太子殿下御降誕

奉祝記念放送

連 JQAK

(二)着が代齊唱(三)選择

よい魚さして一般プロ階級の好物

紫がかつた。亦色

一歳の男)

の日

右の耳が大變水水水より耳心

差押られた の

此手がの紙が

切を網羅す 7語等日用語の一國語漢語新語流

ペン書くづし字~ 手紙を書くに便利な

高須芳東即先 生先

絶大な好評!

認調

建

▼體裁四六倍大判、 → 豫約價 定價金三側五十段

四六倍大版四百餘真、

中上げます。この

徳富蘇峰氏日く、 品切中の處大増刷出來い

興味あるやうに記述したもので、本書によりてこそ系統的に明白に、而かも通俗平易に何人が讀んでも 界」により、我等は此「世界文化史大系」が時節柄大 より、學界各方面の權威者が其多年の蘊蓄を傾到るまでの全世界の推移を、政治、經濟、社會の各方 開の唯一秘鍵で、 ると。實に本書こそは混沌復難な現時の世界難局 衆の讀本として、尤も有益の書であることを斷言す も興味津々たるものがある。今スグ書店へ! 初めて現時の世界的問題は正當な理解を得ることが 講和會議より日本の聯盟脱退に至そは混沌復雑な現時の世界難局打 今回配本せられたる「大戦後の世 讀む事を欲せぬ人は觀る丈けで 紙印刷で、鮮明無比な貴重 政冶、經濟 社會の各方

期日も刻々に切迫す。 の前には不景氣なしとは真に此事實を の限りを盡さしめついある本大系の此 き替へられた世界史として、 於て在來の歷史書の型を破り 裏書するものにあらず る大増刷も 素晴らしき人氣を見よ。前後二回に亘 印象を深からしむべく、 び來らず。 申込は今 今や方に盡きんとす。 断然定價に復す。 内容編輯其他總での點に **ソ切後は豫約價** して何ぞ。 夥多な寫眞を 驚嘆、感激 好機は再

全く新たな立場より世界の歴史を再檢 賣行飛 且つ讀む人々をして感興を増

第進呈す

見

「数山」新興鞍山の心臓部たる昭 地下数三十萬個た投じて新築中の さころ像定通り年内に正事完成を 告けたので、同所では歳末の慌た りが折なも続ばず更始一新の文。 がある。 い折なも続ばず更始一新の文。

「製山」昭和製鋼所見式製鋼限長 をに提井人事課長は正月六日八幡 をに提井人事課長は正月六日八幡 では現するが、右は同十日収退次 では現するが、右は同十日収退次

最後 は、の程 が以て組織 が 地

御沙汰書

展地公會堂において奉天舎管教殿 地公會堂において奉天舎管教殿 地公會堂において奉天舎管教殿 ・ 清州橋花碗會長、王縣長

は高楽がらの表情をして 製し窓にすべからざる窮狀にあ 長の御勢力で治安が維持される 長の御勢力で治安が維持される 長の御勢力で治安が維持される は高楽がらの天井等にて見る見る は道路狭隘にして消防壁の活動自 は道路狭隘にして消防壁の活動自 は道路狭隘にして消防壁の活動自 が火を過つたこ言はれてゐるが長 りからざる窮狀にあ は道路狭隘にして消防壁の活動自 は道路狭隘にして消防壁の活動自 が火を過つたこ言はれてゐるが長 りからざる窮狀にあ は道路狭隘にして消防壁の活動自 は道路狭隘にして消防壁の活動自 が火を過つたこ言はれてゐるが長 りからざる窮状にあ は道路狭隘にして消防壁の活動自 が水を過つたこ言はれてゐるが長 が火を過つたこ言はれてゐるが長 りからでる窮状にあ りからでる窮状にあ は道路狭隘にして消防壁の活動自 が水を過つたこ言はれてゐるが長 が水を過つたこ言はれてゐるが長 の変撃挽回は農事の改良 中に燃え擺がり始女、遊客の周撃 下取職中

新裝成つた社屋へ

昭和製鋼所の移轉

愈々劃期的活動に入る

り」さびといもので古参社員等は引越る の悩しさの中で悲喜受々の農出話 張 の悩しさの中で悲喜受々の農出話 張 でんて に名優を惜んでゐた(備品運搬に

製鋼所兩課長

愛國婦人會

沙沙海及御下時金を非受し選 臓し宮内大臣より左の如き御 臓し宮内大臣より左の如き御

日

愛國婦人會へ

畏し御下賜金

小原事務總長拜受

満洲棉花協會の

遼陽支部發會式

二十七日盛大に擧行

營口舊市街の

遊廓街燒人

六棟二十六戸を全焼

被聞食

日こそ戦闘の天地戦害の際に滿つ

熊岳城 純國日本の國政

(四)

全満を埋むる奉祝旗

各地における奉祝準備

を下賜され二十七日午前十一時三 十分關東際長官應接筆で長宿代理 日下内称局長より同醫室総理版本 日下内称局長より同醫室総理版本

御眞影下賜式

| 「食用」関東州唯一の滿洲國人の

型され郷下陽はの衛光があり二 野 最九十四名振武館に於て舞ら に く理感し二十七日午前十時より署 に く理感し二十七日午前十時より署 が大があり二 に く理感し二十七日午前十時より署 が大があり二 に く理感し二十七日午前十時より署 の概率式な殿職郷に於て着した

賜金傳達

賀學務課長等

し御補助の思名によって金一封。の事業及び成績が長くも天際に

ふ御命名式の當日

列を開始し滿洲國側各 語の会を開いた結果左の如く決定 地方事務所に集合し右に關して協 地方事務所に集合し右に關して協 にはひこしく九千萬同胞の歌喜男 いませ給ふべき皇太子殿下の御終っませ給ふべき皇太子殿下の御終った。 き日を発居住民襲って寄ぐべく二二十九日、當地においてもこのよ 難して脱縮しつく

大阪である。 一大阪である。 一大なる。 一てなる。 一てなる。 一てなる。 一てなる。

電に集合、それより小學校々庭に於 たづ純社に参拝し附属地より縣公 先づ純社に参拝し附属地より縣公 の意を表すべく午前十時警察署前 在供邦人は然論滿洲側も共に奉祀。名當日の二十九日當地に於ては全 鳳凰城 皇太子殿下御命

主の比較に付敷学院に説明して列 さの比較に付敷学院に説明して列 さの比較に付敷学院に説明して列 さの比較に付敷学院に説明して列 を都長の資格を以て大要左の如く と都長の資格を以て大要左の如く を都長の資格を以て大要左の如く

に聞きながら

郎四善田安 取頭

思ひ出の首山堡に 老勇士の感慨

【安東】安東における元臣の互禮 屋するであらうさ 亡き戦友の霊に現狀報告 民するであらうさいはれてゐる た里公會堂の盛況はもさより市中

開原農村の福音

金融合作社成

縣公署にて

發會式

招じ盛大なる披露宴

警備に活動中であつた日原

日原部除歸還 あつた日原中尉以

増でいてある折轄今回は参加申込み滅いてある折轄今回は参加申込み滅が島太子殿下御総蔵奉殿線分に湧いてある折轄今回は参加申込み滅いてある折轄今回は参加申込み滅いた。

御下賜品傳達

一般無性、要称無重、 一般無性、要称無重、 一般性性、要称無重、 一般性性、不可能性、 一般性性、 一种性性、 一种性、 一种性 一种性

地方事務所長虫 地方事務所長虫

回 【編光】「日滿兩國の親差は光づり 婦人の手から」を目標に 窓西一帯 を の滿洲國婦人塞は且下窓西婦人会 を の滿洲國婦人塞は且下窓西婦人会 の満洲國婦人塞は且下窓西婦人会

を配付午後零時年散会した

開原市

御道然を御下賜を御下賜

御真影

會發會式

学子宙研究の新しい問題 ▽問題の土星の白點の正體 ○関際無線電話の事業と組織 で國際無線電話の事業と組織 →アルカリ性と酸性 朝上養貞一 → 段 斎 と 寒 流 井 扇 貴 一 → 飛べる獣と飛べい鳥 古賀忠直

▽軍用犬と食餌

阿谷昌四郎 野尻抱影

▼滿ソ國境白系 露人の村森田

敏

錢三料送

決の 讀物 科學 特別 美酒のいろう お化粧の 科學西澤勇志智

→ 大體旅行は遂に出來るか → 大體旅行は遂に出來るか | ○無電砲と消音兵器の問題 | ○無電砲と消音兵器の問題か | ○本地の | ○本地の | ○本地の | ○大きに変した。 を探る

香料島の台灣堀口利器 服中野部上坂忠豐孝 贈答に思案も 温情の熨斗 末 技巧もいられ 具の内が

展世望界 ▽福建革命に躍る人々 ▽福建革命に躍る人々 福建革命の政治理論 ▽蜀逸總選舉とヒツトラー政権マメリリニーの議會改造マ米國のニラ運動は何處へ下廣田外交は日ソ關係を打開し

▽日滞經濟ブロッグの再認識・▽腫賊討伐と地方統治の現狀・▽匪賊討伐と地方統治の現狀・ 小利のファッショ少年隊 大黑龍江を遡る田中香苗 岸井

江藤豊二

後村田金波 藤田中子野 太郎 脚郎 一二乾 郎

志摩莲夫

うなる 士辰

ある伽噺の大偉 新裝して 愈々現る

西通入口

京四三二四〇大

造國產品講

運木勝基

線寫眞講座

劃期的大廉價 三萬部県特價 賣全國百貨 (集刊行會) 全國百貨店 店出版

壽吉

モモタラ

政治の理想たる民生の光震、文化 を完成それを一菱近に着手した とき大同三年を逃へるに際し主道 を完成それを一菱近に着手した からなく前上の一途をたざりつと嫌か に配布することとなり既に大部分 に配布することとなり既に大部分 に配布することとなり既に大部分 に配布することとなり既に大部分 に配布することとなり既に大部分 に配布することとなります。

「事大」お正月を目標に十一月か ・ 本天に輸入された監機は終五十 ・ 東以上三萬五千六百縦で價格は中 ・ 本人眠の需要を見越して押しかけ で居た監棋も裏村の複繁英他で購 ・ 大田の需要を見越して押しかけ

ポスター配布

五十萬枚を全滿に

氣の毒な出獄者に

戦分郡騰する機様である ・ は安であるが魯正間近になれば

休み診療日は左

スグ實効散を

五十億、三十億

道伸年内の御話文期日正確に御調製申上候

三一

刑務所員の贈り物

旅順宮崎典獄の發意により

正月餅を贈つて慰安

案文案作成 商議で廣告圖 行の氏名は左の通

で、)一段名=が塞天總事館の観窓 で、)一段名=が塞天總事館の観窓 で、)

H

質困者に配給 八員及び方法等の調査も終り 奉天同情週間總決算

貧困者に寄附 【奉大】年末が押し詰ると共に貧一

は 部事を見た市内春日町十番地近江 配着教練の多数無忠家が泰天装に な 常行底覧は非黙に同憾と底壁十二 常附を顧出てゐる 一十七日奉天署に属出たので同饗で た緊蹠な金二個六十銭をこの岸田 か町十八番地奉天市商舎有志四 中一個八十一銭 本藤泉町十番地 中一個八十一銭 本藤泉町十番地 十一個八十一銭 本藤泉町十番地 大牧牧吉氏三十個 本科目町二番 地大牧牧吉氏三十国 本八幡町六

長途自動車走破に際して操縱者 を強力を引きて、高一行は何 であります、高一行は何 機関に提出すべき講顧文を作成 機関に提出すべき講顧文を作成 であります。高一行は何 機関に提出すべき講顧文を作成 であります、高一行は何 の配布せらむる

貨物輸送事務統一

總局の能率を増進

來る二月一日より實施

醫大自動車走破 壯途に 來る卅一日奉天を出發

【養大】銀路線展では微液合路展 特異主する所である町5 (四) 大い 画線の歌歌が監えては微液合路展 特異主する所である町5 (四) 大い 画線の歌歌が監えて間における速 た附した (四) 大い 画線の特定 (1) 大い 画線の野歌は手翼を関係なりとの (1) 大い 画線の歌歌は一般などの (1) 大い 画線の歌歌は一般などの歌歌に (1) 大い 画線の歌歌は一般などの歌歌に (1) 大い 画線の歌歌は一般などの歌歌に (1) 大い 画線の歌歌は一般などの歌歌に (1) 大い 画線の歌歌は (1) 大い 画線の (1) 大い 画像の (

八捕る

商務會 を統制

事さなる響である 事さなる響である 事さなる響である 事さなる響である

洲取引所では第一十十 會を開催し替用 イが七月復活際所 系織性、決算等を 一十九回定時株主 で期待されて、 ので明年度は更にして ので明年度は更ない。 ので明年度は更ない。 ので明年度は更ない。

本家 虎屋和

德珍門次郎 園

切らずに治る漢法の名薬 説明書申込次第送呈す 盲膓炎患者の福香

びに堪へないさ

六一〇ハツブ本店 武藤

滿取株

主總會

ty X

点原院

新 新 線

観送金判着即時御国

さ 品(芦家屯 治安、電撫、

酵母主藥

浙病消温で宇留神湯

日本橋薬局

なる説明書送呈

参天堂株式會社學術

【三號(恢復期用)=一八〇錠人二円五十隻 = 五四〇錠人 十円廿隻 文は決料不要 一號(無熱期用)=一八〇錠人二円八十隻 = 五四〇錠人 八円十隻 直接前金御任事 一號(有熱期用)=一八〇錠人二円八十隻 = 五四〇錠人 八円十支 各類店にあり

新酸

十二、岩板設計十二、岩板設計十三、店内配置

愛護村屯

會鐵道

二區(芦家屯

の外には、 の外にでは、 の外にでは、 の外にでは、 の外にでは、 ののでは、 のので

滋强劑

試用 三日分・金 気 拾 鏡 也一ケ月分 正價 金蓋圓攀拾銭也

期成猛運動開始

安東で具體策決定

二圓、文案二圓

レヅハ文註

冬が迫つて來る

寒。

カゼ熱だ

日い牙をむいて

嚴寒の

序。曲

女學生用 毛皮付 モーコング 婦人用防寒







活動力の源泉虚弱者の福音

自味

大連市外沙河口春柳屯七四大連市外沙河口春柳屯七四

造

元賣發

は決定した

事さなった、かくて松竹レヴユー

ラードで各十日間づく公演する ラードで各十日間づく公演する

勉强の好きな

(t)

景

負い立つ 鯉幟

避々太平洋を載えて途中日本に立 ら早川氏、懸房から渡邊氏 が出 シス・ロピンソン嬢は世常を同僚 郷着、アラツトホームには滿皺が揺瞰を受けた米国人フラン 八日午後二時安泰線にて奉天縣に常選して五百ドルを覧つた上に、 寄り、内地を見物し態膨終由二十

(日曜金

沙州

歸つたら正しい認識を傳へる

ミス満鐵來奉し語る

満洲税關吏も参加か 祝務吏、煙草賣捌店等々

達プローカー、更に奇怪なのは直接その監督者の立場にある民政署達プローカー、更に奇怪なのは直接その監督者の立場にある民政署支那汽船、更に大連市内某煙草賣捌店、船と煙草商をつなぐ船舶用度然はあくまで極極に膨縄へられつ、あるが事件を繞る登場者は滿洲國稅關、ばれてあた事性が端しなくも大連憲兵分隊の降き込みにより民衆の前に露出されるに至つた、事性のばれてるた事性が端しなくも大連憲兵分隊の降き込みにより民衆の前に露出されるに至つた、事性の関大な煙草が何等支降なくスライくこ大連港を經て支那汽船舶太號に積か込まれ、然日に強縮の上東大な煙草が何等支降なくスライくこ大連港を経て支那汽船舶太號に積か込まれ、然日に強縮の上 **分陰では禁口分陰に手配す答口における満洲國側税關につき取調を開始した難なる煙草の密輸出人程度ではなくこの間心正事質が幾多介征してある事の見極めがつき、大連憲兵知何にして莫大な煙草が秘密のきちに大連より營口に運ばれたかについて膨まで追究し、軽く事候が増大驟菜在船見をはじめ民磁器税務更、用塞フローカー中尼某、煙草管膿症貨等を連日に延り沓喚、増温の根係等を舞棄換してばかり堂々登場してをり、當地憲兵分陰では民下入港中の永生公部所有** 煙酒税係等々舞歌残しさばか 人港中の永生公司所有

出され一ケ年間放風了抹にて終養 要素人抗致事件の主人公響脚ネル というないでは、日本部局のため無事級 がないでは、日本部局のため無事級 がないでは、日本部局のため無事級 がないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本部局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、日本語局のため、一般を のないでは、 のないでは

匪賊

の巢を衝

3

外臨時開體と適陽子續を行ふさては一車扱い貨物は一月一日を除く一車扱い貨物は一月一日を除く安東及び闘們同上、但と安東驛

大連市浪速町 宮崎尚明堂 東語五九一八番

御相談に應じますの總業に關する總での

電話六五四四番

大連市兒玉町三

人

T

鑛

業

所

月二日締切

箇所→隣系

出鉄、門司上陸、中津、耶秀溪、龐茂寺宗及春日神社、伊勢大神宮、名古屋、日奈良春日神社、伊勢大神宮、名古屋、日

大連市吉野灯電話上。1187 與角温泉、松山、京都、伏見省尚、桃山湖山,大阪解散

吉野町へ電話七九七四三

日本側稅關

時計平額特売 + 1月+日ョッ 某商店整理品 + 1月末日マチ

松竹梅の亂賣

短流(

の罪

情狀酌量の餘地

は多々あるが

値が安いりても の称ある原島産は品が確当なのさ 地が安いりても に出が確当なのさ

御菓子は

喜久屋へ

世六〇六世

計

組

金

七圓以

町

製致します

例年の通正月用御重詰調

値が安いので多大の人気をひいて

一日の兩日は元價を切って徹 一日の兩日は元價を切って徹

專門 (八時間帝

き法院で

公判と決定

いて熊賊のため拉致され続半ケ年『奉天特電二十八日登』 舢巌にお

イルソン牧師

二十八日離奉

事代はかうだ、過般市内基準草大 | 級煙草約三萬本の託送方を依頼さ ^高煙草三萬本の密輸を 營口税關東が依賴

が然に滿洲國秋間東より高。 れたに對して、 その賣子たる市内一二ついまでを打明けたさころ

日本の指導の方が

中尾は早速総意な領太號艦長家在 特にが、一方煙草底では日頃職保 等にが、一方煙草底では日頃職保 取調べの進展につれ、幾多疑惑 を抱くべき不正事實が緩々明る の推移如何によつては關係各方 画に多大な影響をあたへるべく 一方久しき以前よりさかくの目 たもつて見られてゐたダークサ たもつて見られてゐたダークサ たもつで見られてゐたダークサ 離真用さ申告して最も合法的な脱 事情を明かし、約三萬本の煙草を 事情を明かし、約三萬本の煙草を に陸掛けし、税職供業部に纏めた税方法を利用して品物全部を禁口 が此の事質が富地憲兵分隊の採却 ろきなり召喚取調べた受

市役所御用納式

御用納式を行び市長、署長よりその時より、民政署では十一時半より れる。訓示を興へた

付ることになるかも

なこさなする人 では、 家宅調査を行つた経期ダムダム環 公班に防せられる事ごなつた では、大き間を入れた一間は絶えず音々 を解かす惟つくき娯等であるさ、 歌祭は、強盗や法連伸が表験に出いた。 な解かす惟つくき娯等であるさ、 歌祭は、強盗や法連伸監察の野 で後藤昇外四名は大連地方法院 の事を確かす惟つくき娯等であるさ、 歌祭は、強盗や法連伸監察の野 の事を解かると、 で後藤昇外四名は大連地方法院 の事とした。 で後藤昇外四名は大連地方法院 の事とした。 できないる。 できない。 できないる。 できないる。 できないる。 できないななななな。 できなななななななななななななななななななな

加賀町等祭署の手配により二十

「口警部補は横濱

車富醫院

來る廿九日限

御用命の程願上ます

電二一二二〇番

ート子(ころ)を呼出し取調べたール東亞會館ダンサー坊をここで移動ができました。

フロシキル

加工綿布

は羽月。電無焼かまぼ

御贈答用に

御家庭用に

フトン綿

大量生産を振る

無は (本の蒸かまぼこの外更や電氣燒の設備を 大連市西通一〇四 大連市西通一〇四

は羽

振替 大連 九〇五番電話八本店の四五四三番浦鉾資場七二九六番

ズボン番

小柄な引き締つた顔

総つた顔に笑

鍵を確けて 粉來はわかりません

係あって事件後覺さ共に

返にその中の一人

各種作業服

些走したものと如く枝倉が申びになるを恐れ、マサ子が大

ので、参考人さして対象が

图 綾部商店

大連市西通八二

●軍 隊 其 他 大 量の御註文は特に御便宜御計り申上ます
● 別線よりの御注文は多少に不拘直送申上ます

幸福

ではないかさ思ふや うになりました、よ く満洲國ご日本さな にしい認識が得てア

は密し、 でに選金六百五十回を何者かのた なかつたが選束に於ける同事代は なかつたが選束に於ける同事代は なかつたが選束に於ける同事代は なかったが選束に於ける同事代は はなかったが選束に於ける同事代は はなかったが選束に於ける同事代は はなかったが選束に於ける同事代は はなかったが選束に於ける同事代は はなかったが選束に於ける同事代は はないったが選束に於ける同事代は はないったが選束に於ける同事代は はないったが選束に於ける同事代は はないったが選束に於ける同事代は はないったが選束に於ける同事代は はないったが選束に終ける同事代は はないったが選束に終ける同事代は はないったが選束に終ける同事代は はないったが認来に終ける同事代は はないったが認来に終ける同事代は はないったが認来に終ける同事代は はないったが認来に終ける同事代は はないったが認来に終ける同事代は はないったが。

は少てあるやうに
なってあるやうに
なってあると
が
、自分が
面をやつて
居りました
、自分が
面をやつて
居りました
、自分が

仏竹レヴュー

あちらで何をしてるたか

結婚するなど 歳末の新京に

その一人ですがアメ

36 【新京特體廿八日發】新京の蔵末 扇でも更に鬱寒するころを はんゆる方配に忠敬を纏めてゐる なつた 「東京特體廿八日祭」新京の蔵末 扇でも更に鬱寒すること 「「東京特體廿八日祭」新京の蔵末 扇でも更に鬱寒すること 「「東京特別・「大田」 「「東京特別・「大田」 「「東京特別・「大田」 「「東京特別・「大田」 「「東京特別・「大田」 「「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「大田」 「東京特別・「大田」 「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京新聞」 「東京教育・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京特別・「大田」 「東京新学・「大田」 「東京教育・「大田」 「東京市」 「東京市」

正隆支店で六百圓盗まる

年始の休業 日滿稅關

と同期間中は一般貨物及び小荷物 手荷物及び附属小荷物は平常通りは、年末年始に際した肥期間依郷 野菜の如き戀送を要するもの並には、年末年始に際した肥期間依郷 野菜の如き戀送を要するもの並に 電表大特電二十八日韓 大連安東 に難しては通關の貼機びなしない

医名氏貧困者寄附

參

まし

た

垂

二六。四%

落度は認め

日されてゐる

カート 一野に御用納めさなり、二十九 にて各機關職員を集めて年費の式に は元旦は午前十時より大産堂において とは元旦は午前十時より大産堂において といて各機關職員を集めて年費の式といて各機關職員を集めて年費の式といて各機關職員を集めて年費の式といて、

撫順老虎臺の積雪八寸に達し

滿日廣告部

出發一月三日、日數二十日、團費九十八圓

伊勢参拜

園募

日まて

店

開

ラヂオオ

引割大

東西電氣工業所乗番一丁目、不停留所前

大宣傳を開始する驛

のスロープ

客を待

幹事職本主三郎氏が事 会員に對しても無職で積立金費が氏は土橋、辻剛常任幹事は勿論、 九百回を使ひ込んである。

聖職権に於ける初等、中等、一職和教育部の饗表によれば一

全就學者の六割三分

てゐるかな立語する

帝政時代さ昨年度の國民以學生を聽されてゐるが、今教育部委長の

一九一四年

建つた

蹄連を待つて取調べ

て保護者會常低戦事であつた村地育基金としてゐるが、本年四月ま は、淡したこころ、芸器総造士が中に、 ・ でいるよう六月末郷く飲込み金か様。 ・ でいるよう六月末郷く飲込み金か様。 ・ でいるよう六月末郷くしまり地上の村当に市駅が解の事に入り ・ を選が執られる模様である。 窓時会員中には を選が執られる模様である。 窓時会員中には を選が執られる模様である。 窓時会員中には ・ 村地氏の特徴に割ぐが行はれ ・ でいている。 といいでは、 ・ でいている。 といいでいている。 といいでいる。 といいでは、 ・ でいている。 といいでいる。 といいでは、 ・ でいている。 といいでいる。 といいでいる。 といいでは、 ・ でいいでいる。 といいでいる。 といいでは、 ・ でいいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでは、 ・ でいいでは、 といいでは、 といいでいる。 といいでは、 ・ でいいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでは、 といいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでいる。 といいでいないでいる。 といいでは、 といいでは、

保護者會費を 請求され 磐城信用組合 の村地俊治氏 辨償

八月渡歐の途に來滿

の蛇賊を残ったが返したのき」 一人である崎部平太君が「艦に さうだれ、それだから襲も磯隆 けは嘘にあったらうさ跳ふれ」 て何人強いたなんて自働しても を続にしないが実道の自働話だ 本統にしないが実道の自働話だ

幼稚園

エホンシャウカへ冬の巻)

腹町 藤 本二三吉 コニ吉

コロムビア新器械

四十五圓以上全部取揃



の學位のやうなものでれ」 かくさ 「既なんてものは見る人 は質力二段で 「発験な質は 世は擧げて

流行唄 流行唄 乙言 故 野種忠子晴

コロム コロムビアモンス傑作集 國民歌非常時日本の唄 実 の ちが 故 年 格網 ちが 故 報 忠 晴 平春途 ビア 種 サインに光る店 夜の大連を飾る

樂しいお正月のレコードは コロムピア・レコードの六ネオン ード時代 近江洋行へ

番六四四四話**電**•目丁二町速浪

電二一六九一 二 腎臓病に王蜀黍毛 日本橋薬号

待

兼ね

0

チ П 6

848 ルヤ 大連トキワ橋(電話にいて 奉天青葉町電話三四〇二番

店本總 近